

**罰ゲームで女装**

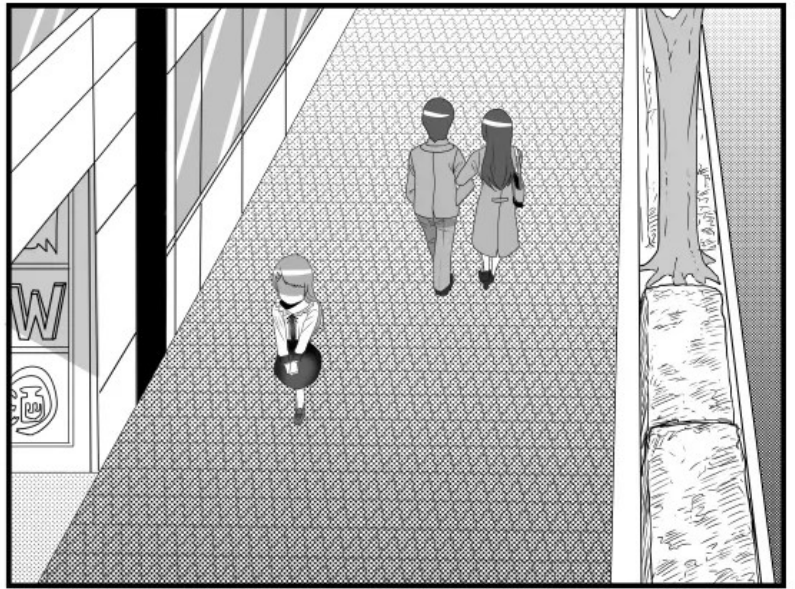
**散歩させられていたら**

**イケメンふたなり**

**娘に助け**

**られました**

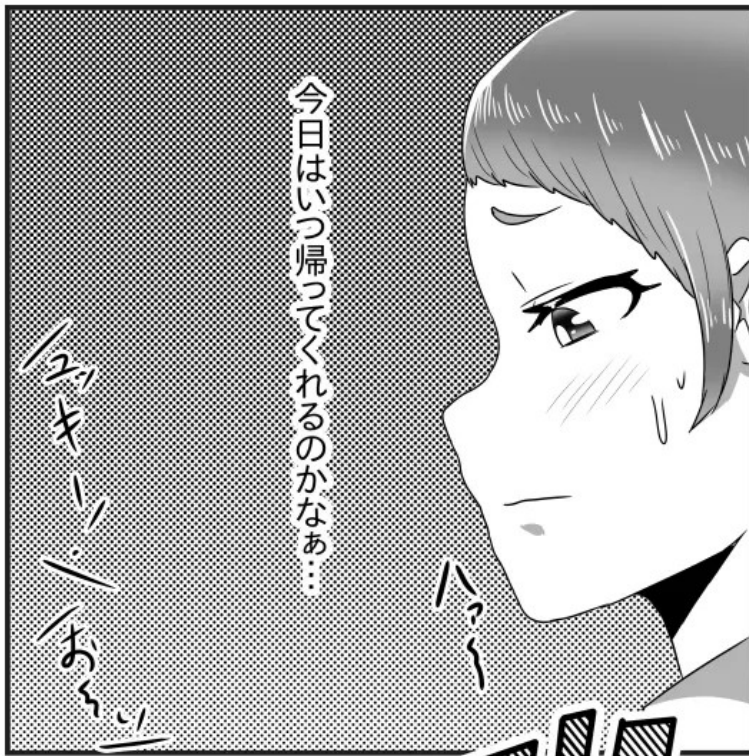






一時間前





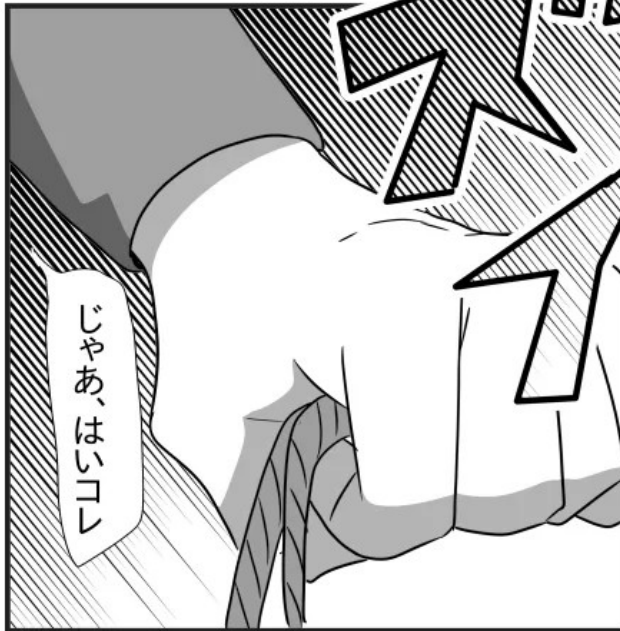
今日は帰ってくれるのかなあ...

ユッキー...  
あー



本当は二人静かに  
過ごすのが好きなんだけど  
押しに弱い性格のせいで断れず

大学に近い僕のアパートには  
こうして度々同級生たちが  
遊びに来てしまうのだ



じゃあ、はじまして



あ...なに、なに？

もーっ！  
ぼーっとしすぎい〜

ユッキーでしょ2番

あ、うん



えっと...

私がこの前間違えて  
買った服よ

ええ!?

2番の人はこの袋に  
入ってる服に着替えてくるの！

そんなあ...

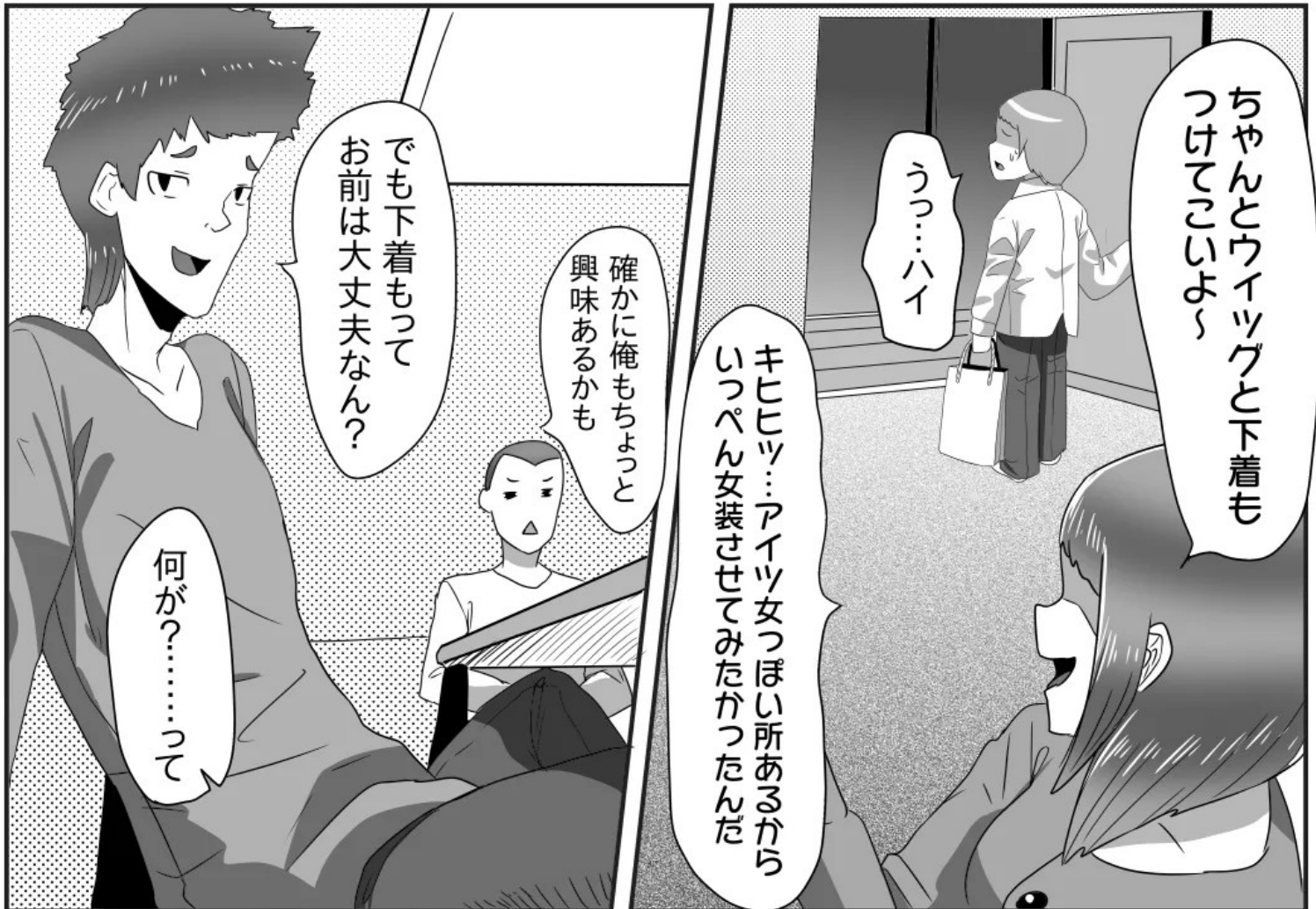
おい



せっかく楽しくゲームやってるのに  
シラけさせんじやねえよ

は、はい……  
すみませんでした

うん  
分かれはな



ちやんとウィッグと下着も  
つけてこいよ

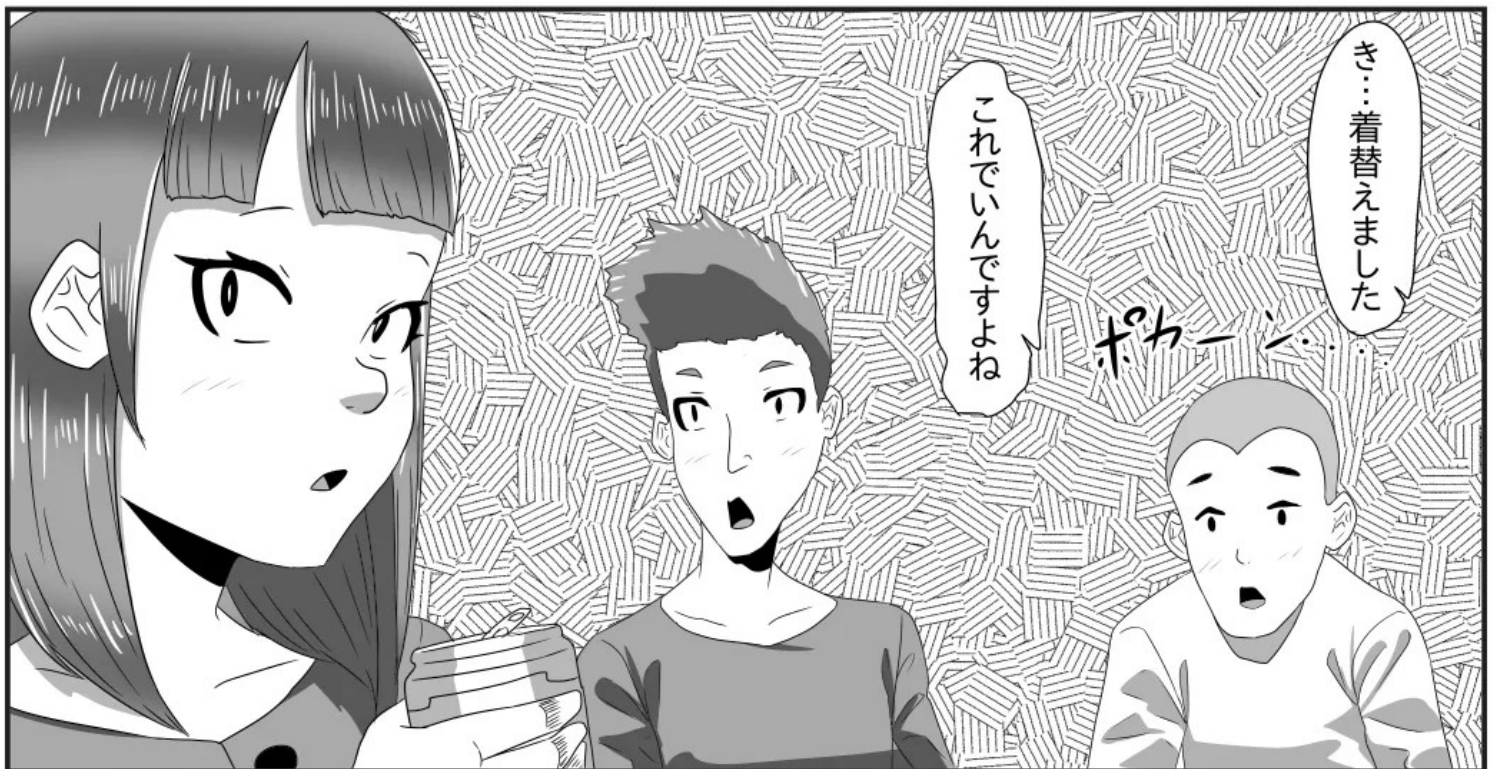
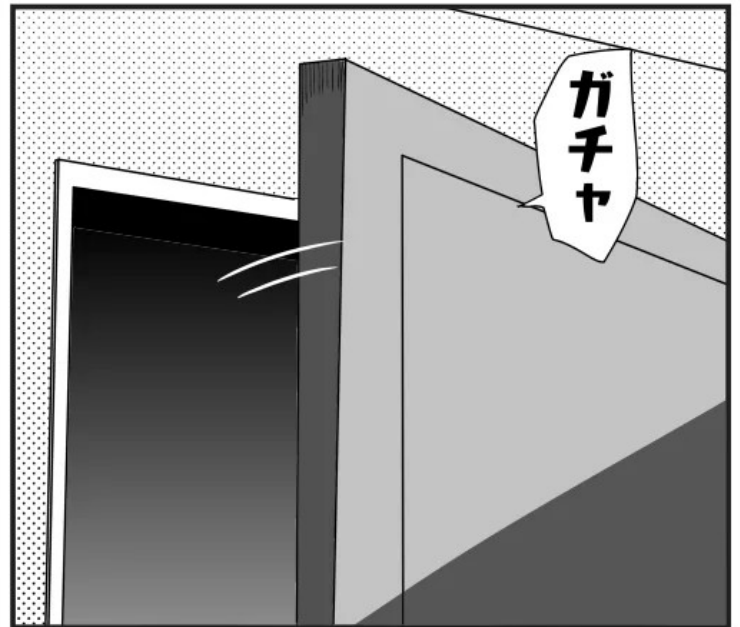
うっ……ハイ

キヒヒツ…アイツ女っぽい所あるから  
いっぺん女装させてみたかったんだ

確かに俺もちよっと  
興味あるかも

でも下着もって  
お前は大丈夫なん?

何が?……って





私はウエスト  
入らなかったのに...



ああ  
あああ  
あああ



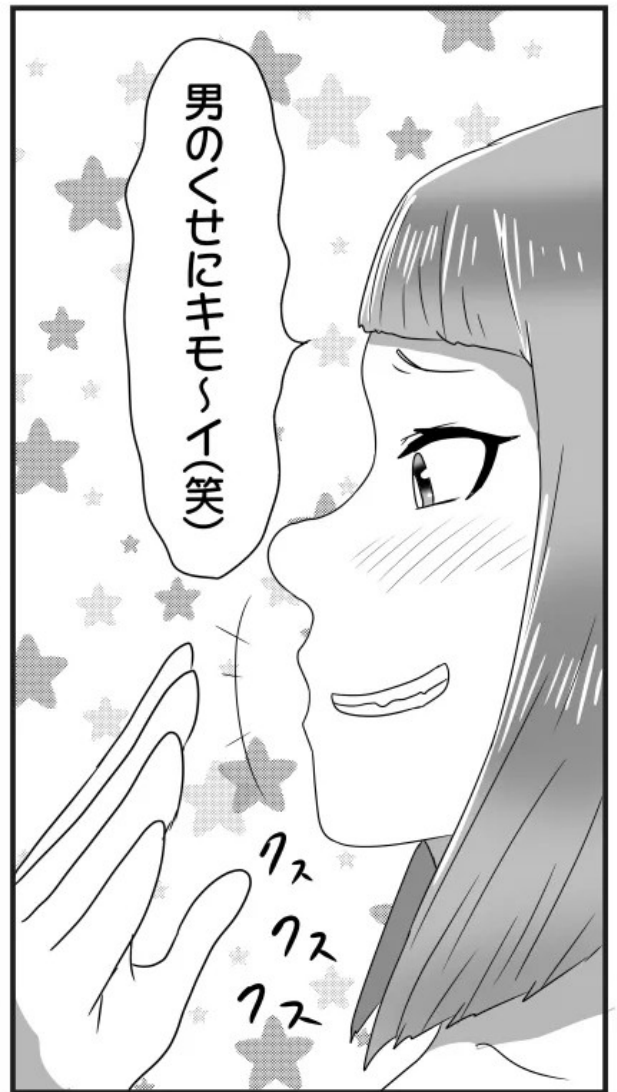
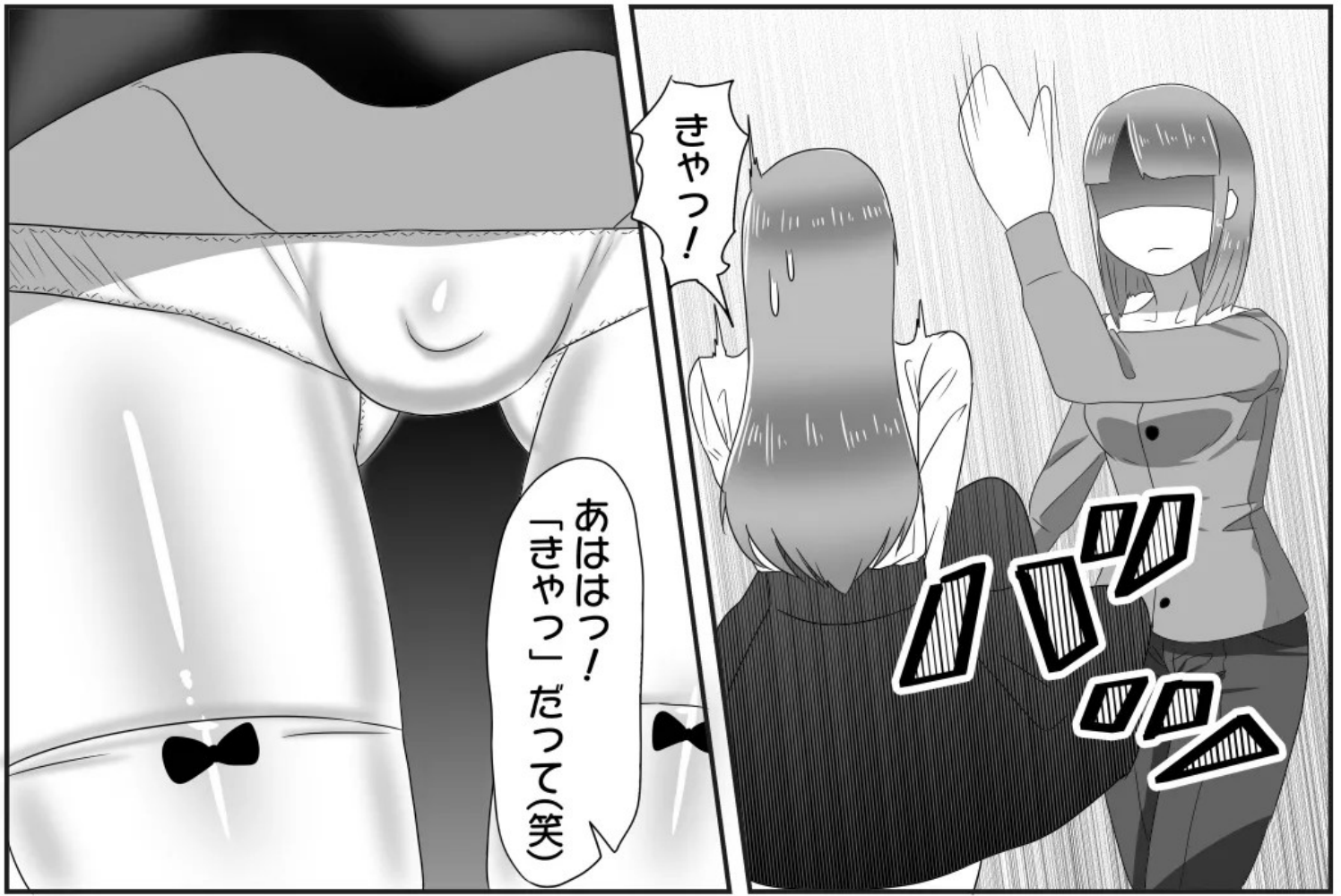
本当はギチギチで  
着られなかった所を  
笑ってやるつもりだったのに  
何普通に着てんだよ!

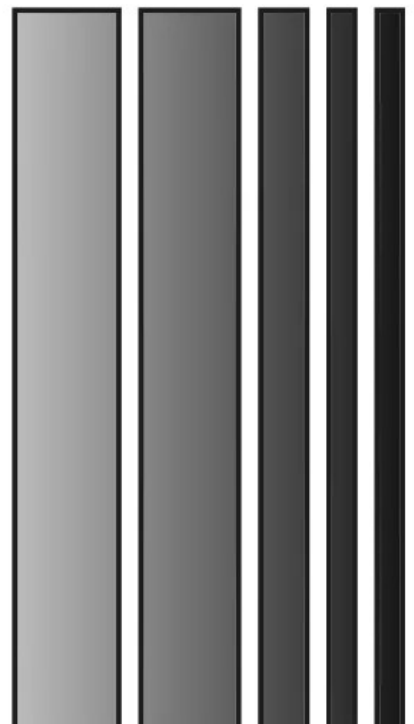
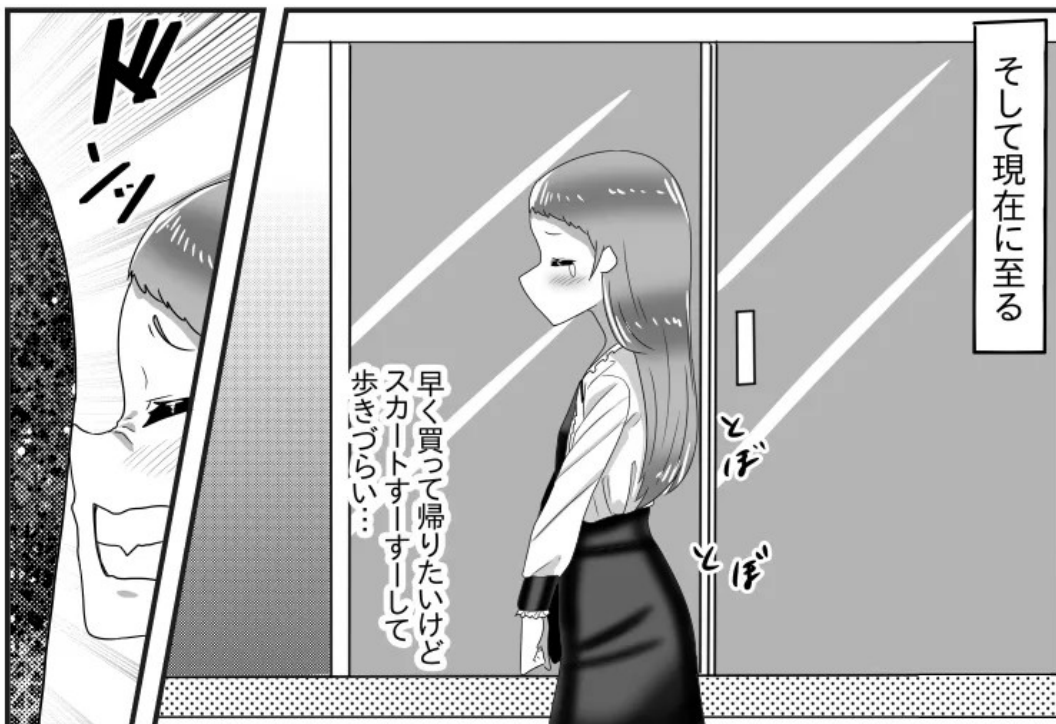
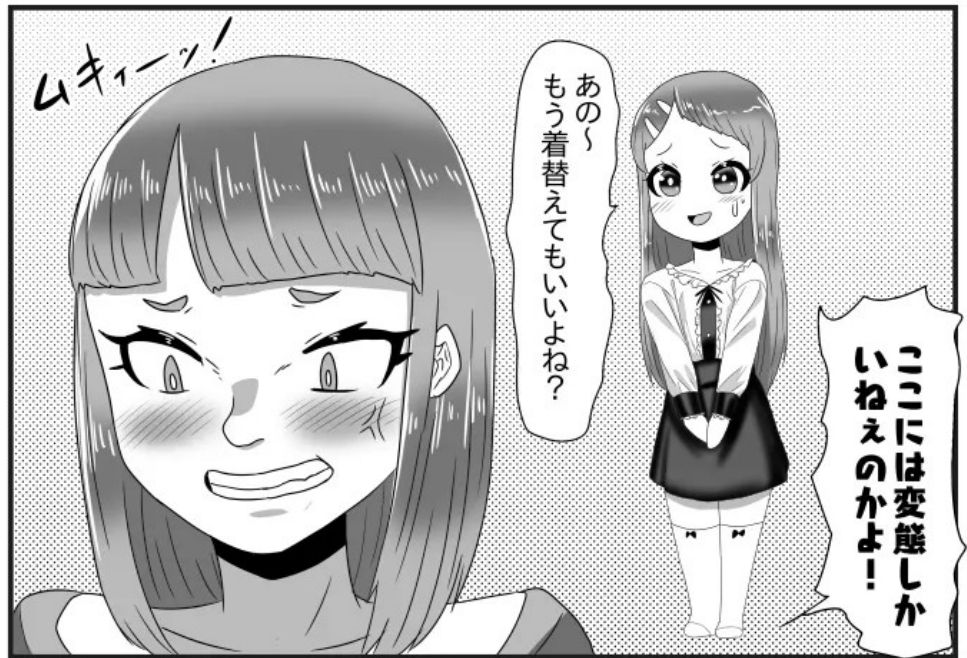


お前ほんとに  
幸雄か?

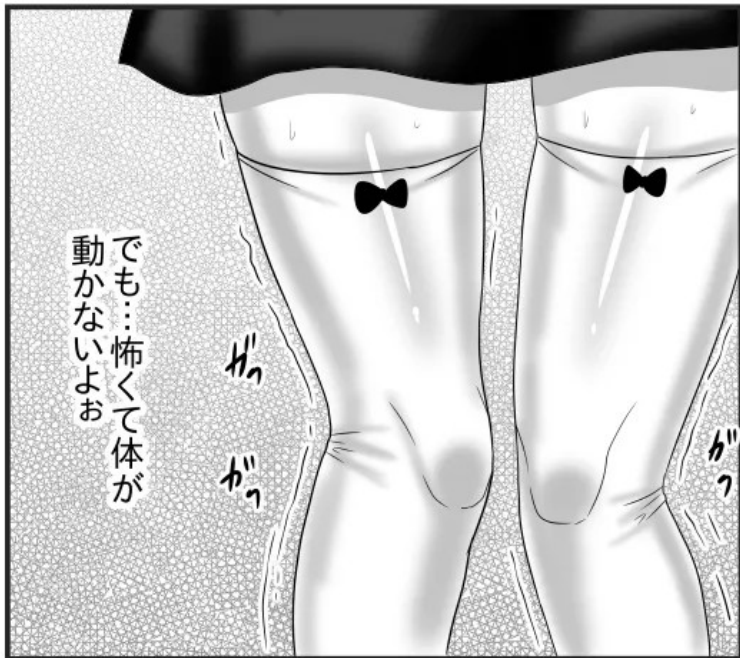
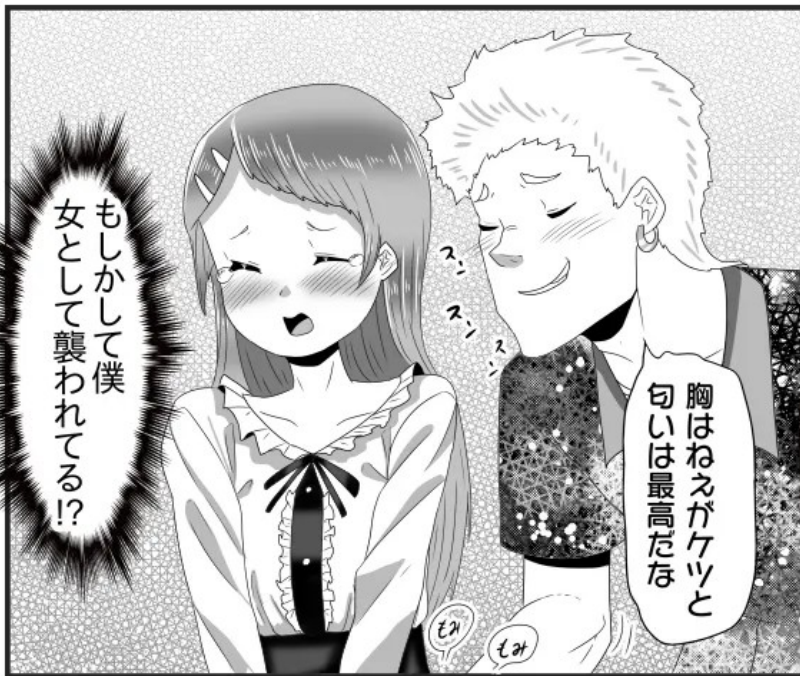
めつちや  
美少女じゃん!

うん  
うん















返しやがれ!



この間!!

あ??



ふっ

うわわわわっ!



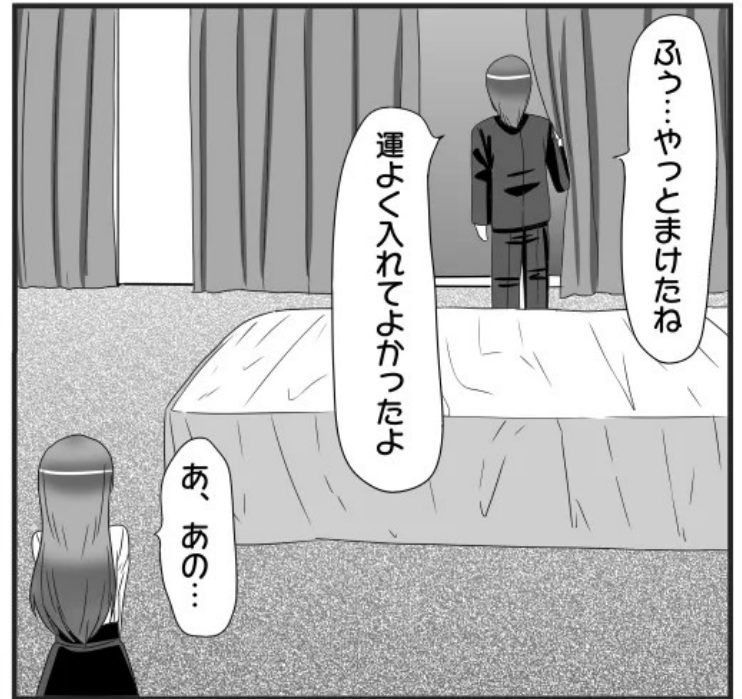
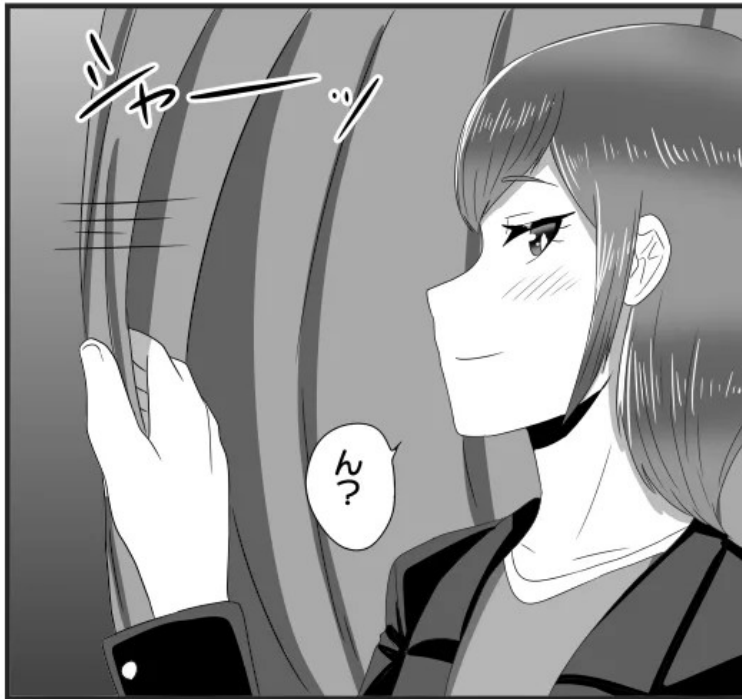
ごめんね...  
少し失礼するよ

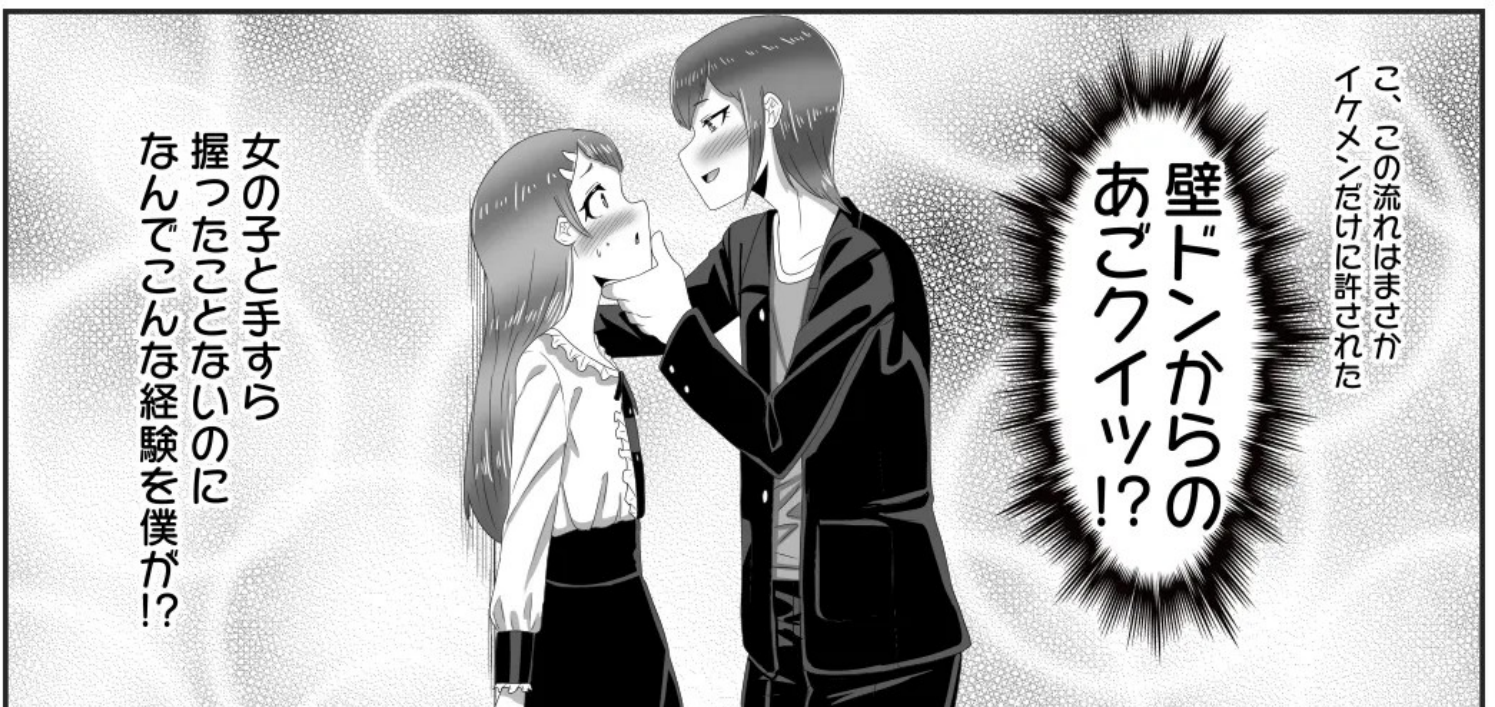
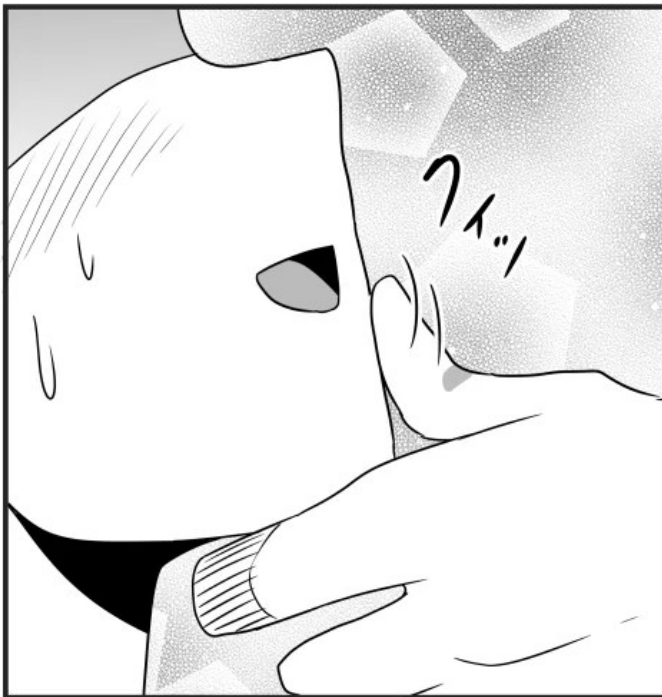
え??



じゃあ俺たち  
これからデートなんで!

待てゴルアー!



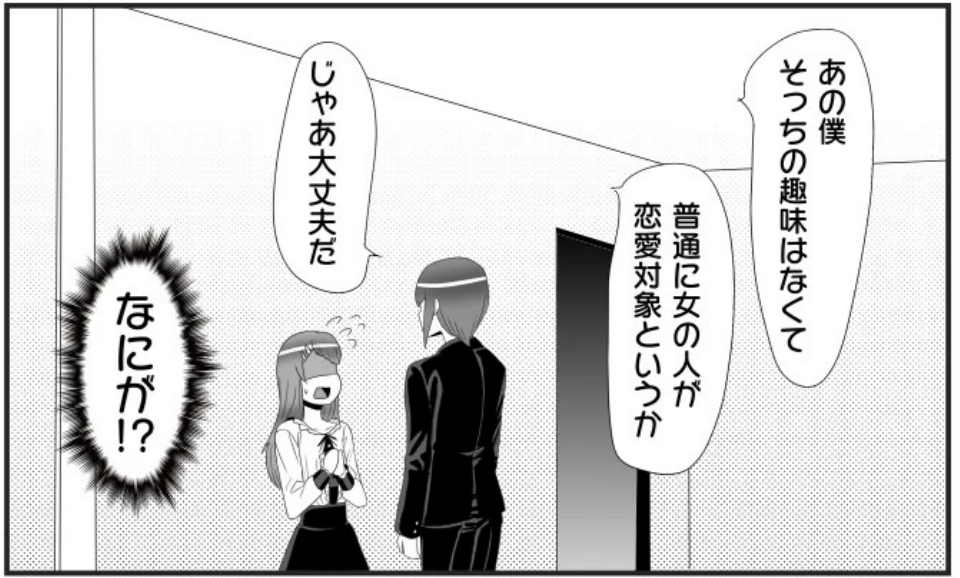






だって俺

ぬぎ



あの僕  
そっちの趣味はなくて

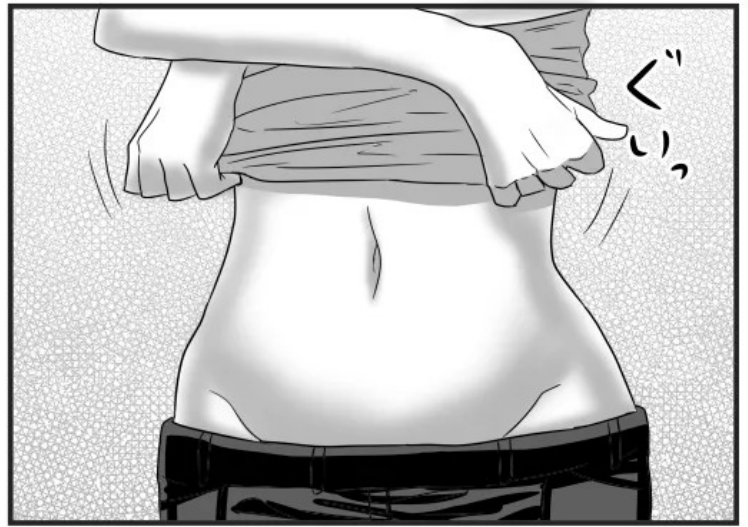
普通に女の子の人が  
恋愛対象というか

じゃあ大丈夫だ

なにが!?



シュルル



ぐいっ



「女」だもん

胸はチラシ巻いてた

男装は趣味だよ

エエエエエ!?

〇〇〇  
〇〇〇  
〇〇〇

男装する上で  
男性の動きや仕草も  
研究しているね

それで君が男だっってことだ  
気付けたんだ

普通なら君みたいなのが可愛い子が  
男だなんて思わないよ

他には気づかれてなくて  
嬉しいよな悲しいよな

そういえば自己紹介がまだだったね  
俺は三神 玲(みかみれい)

君は？

むいっ

狭間 幸雄です…って  
近い！近い！

ゆきお…ユキって  
呼んでもいいかな？

何でもいいますから！  
せめて服を着てください！

四の字の田んぼ  
田んぼ



こ、ここ、これが  
女の人のおっぱい…

凄く柔らかいのに  
弾力もあって気持ちいい…



遠慮するじやない

ひゃっ!



いくらでも見ていいし  
コキの触りたいように  
触ってくれてもいいんだよ

ハッ!…だ、ダメですよこんなの!  
僕たち恋人同士でもないのに

ハッ♡

あん♡

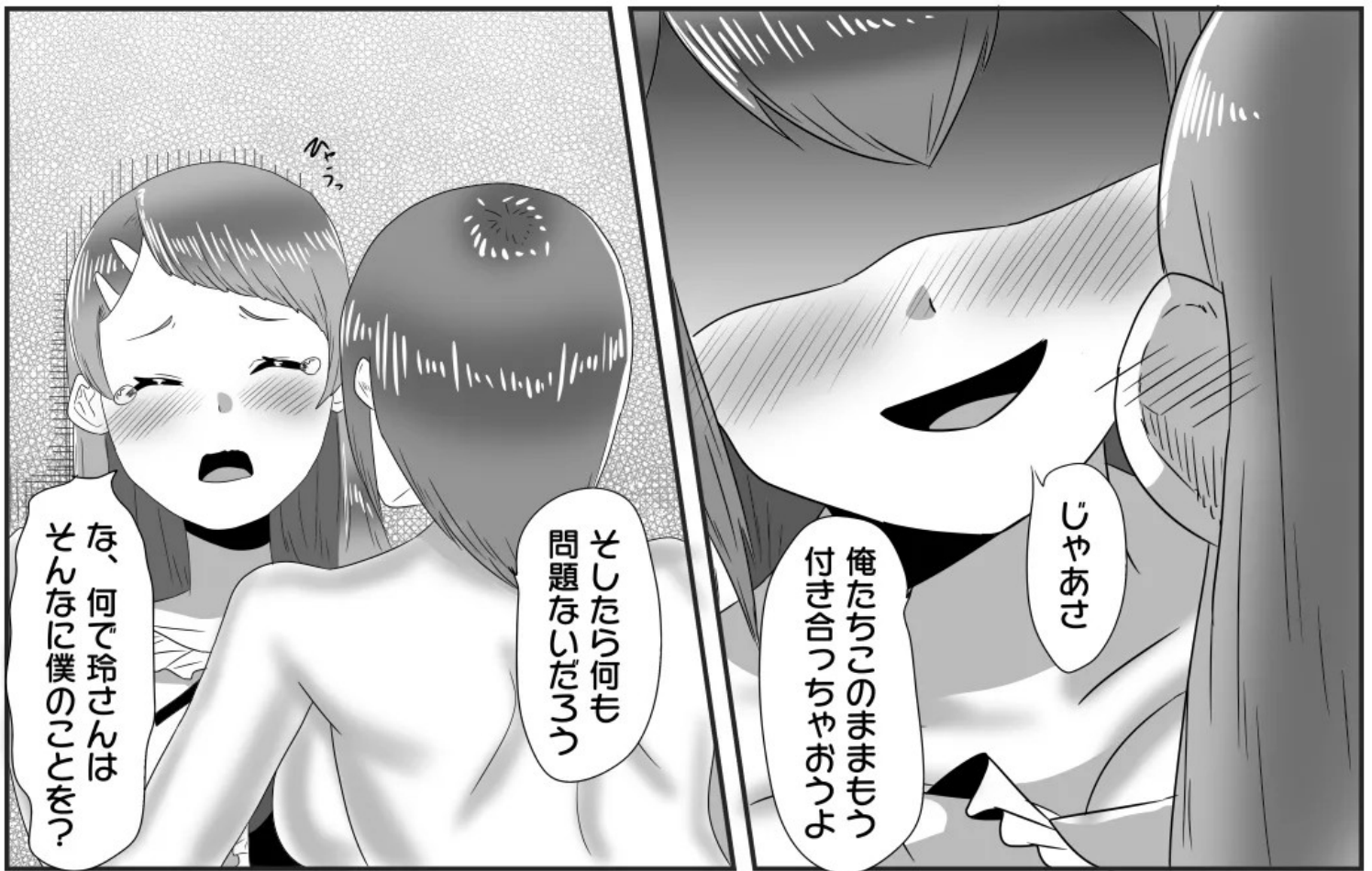
ハッ♡

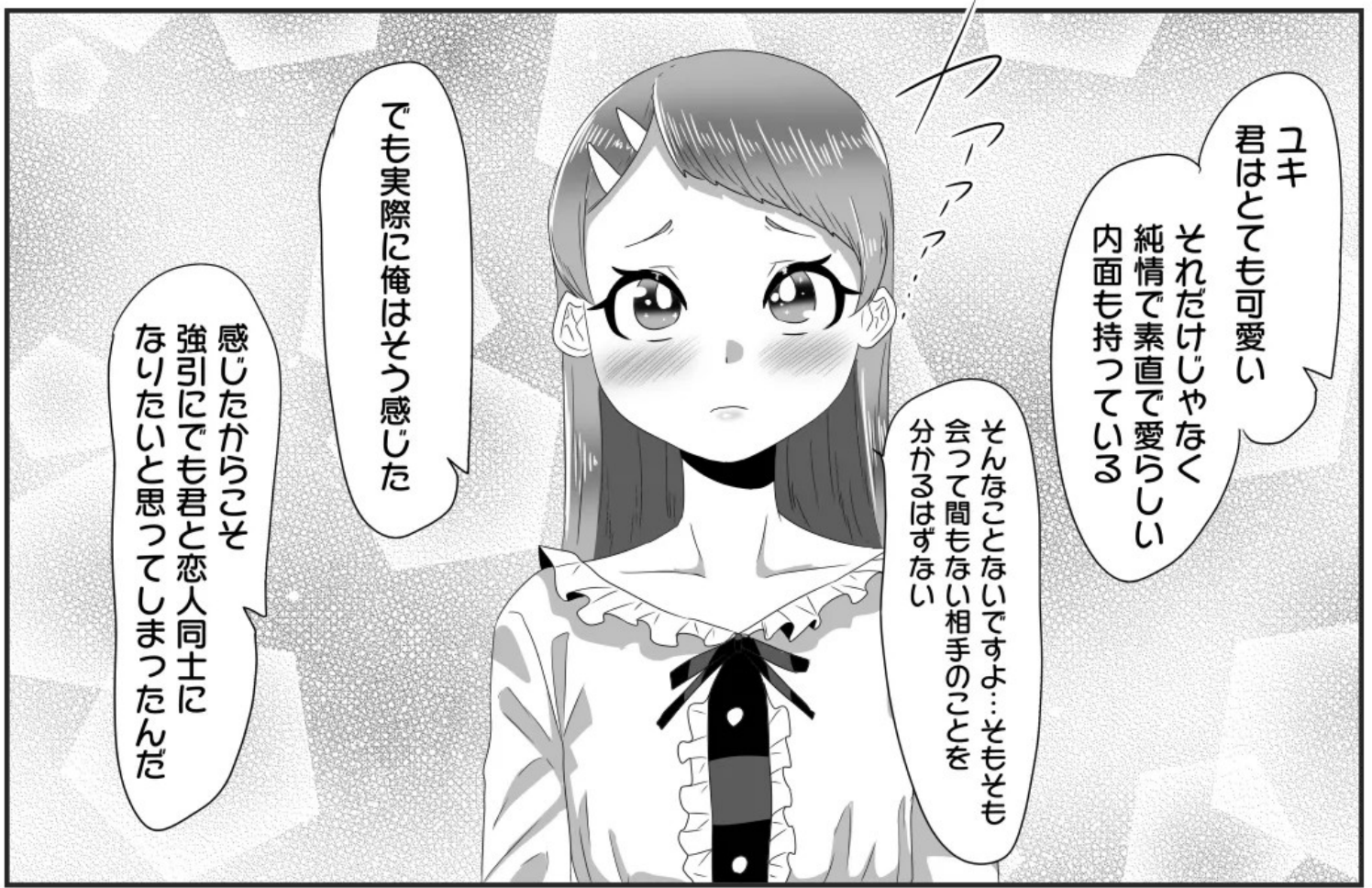
ん♡

こっぴどい♡

もじゅん

もじゅん





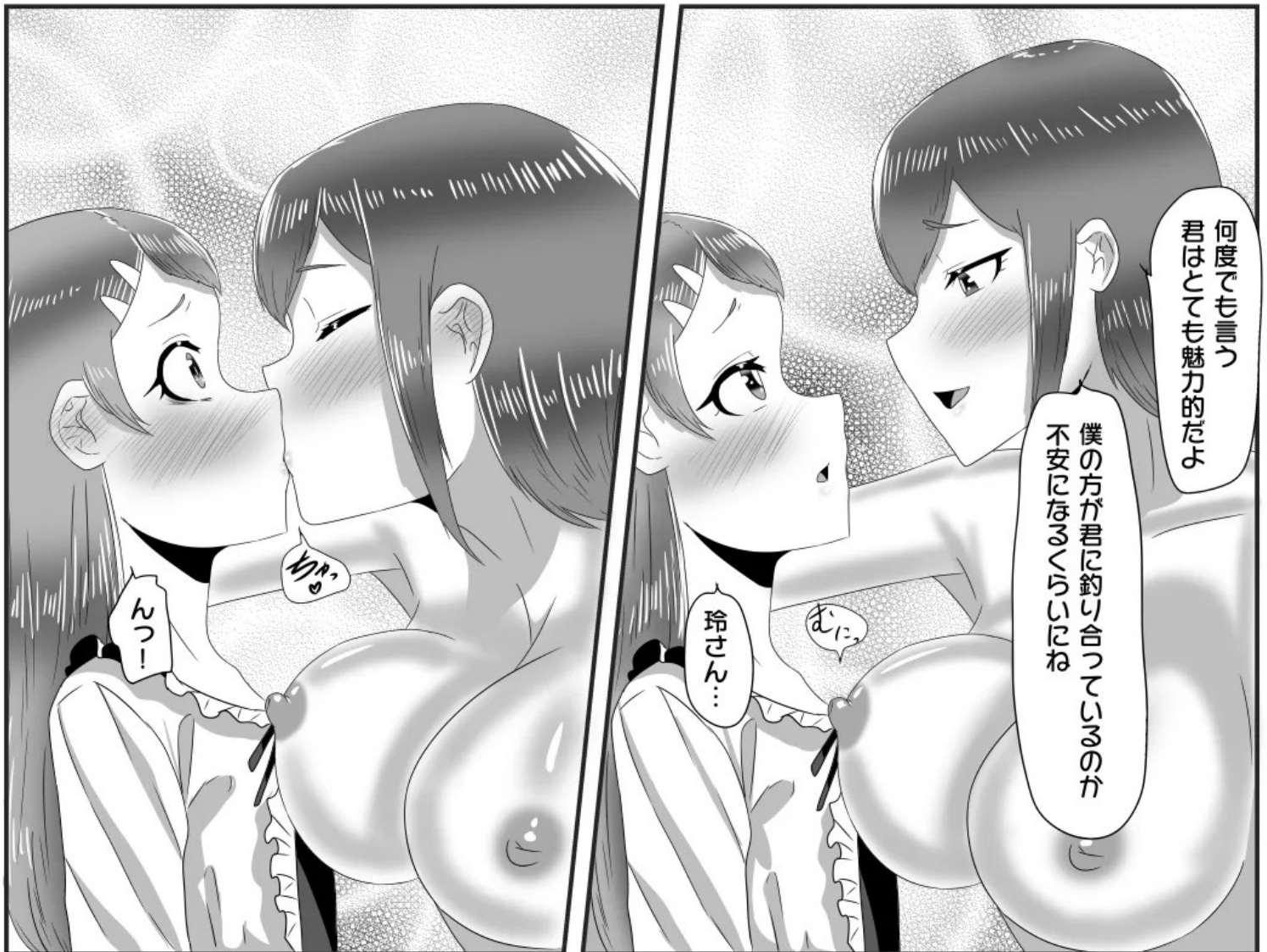
ユキ  
君はとても可愛い

それだけじゃなく  
純情で素直で愛らしい  
内面も持っている

カアアアア...  
そんなことはないですよ...とてもま  
会って間もない相手のことを  
分かるはずない

でも実際に俺はそう感じた

感じたからこそ  
強引にでも君と恋人同士に  
なりたいと思ってしまったんだ



何度でも言う  
君はとても魅力的だよ

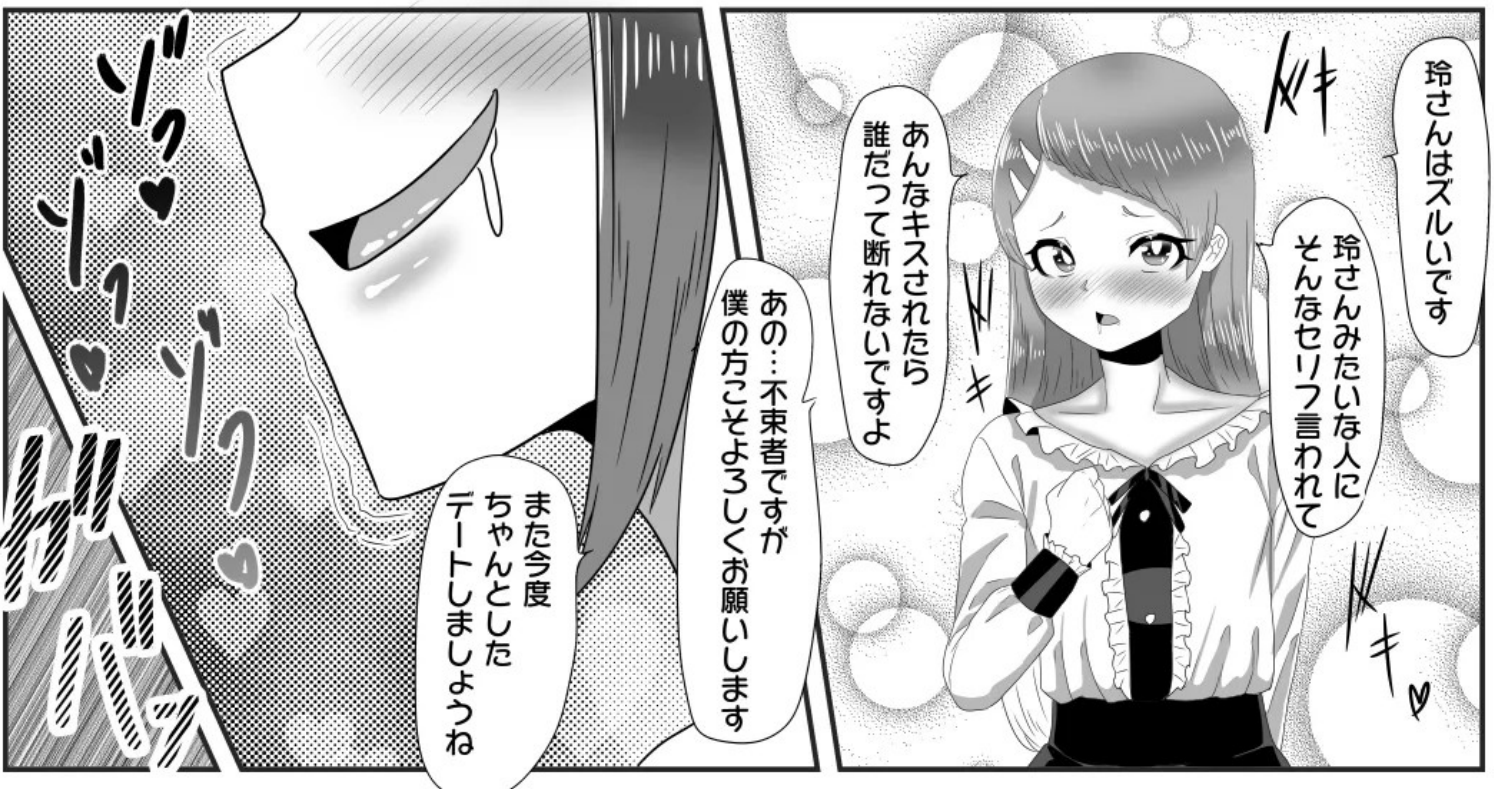
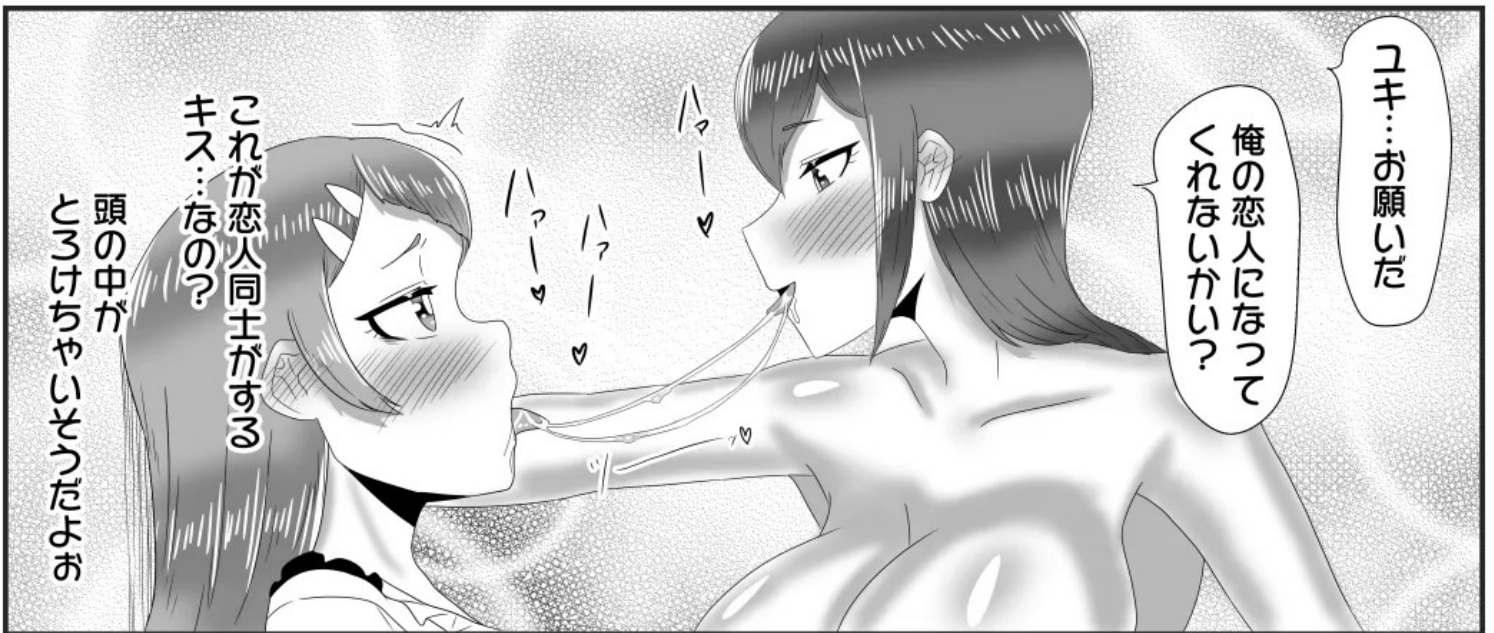
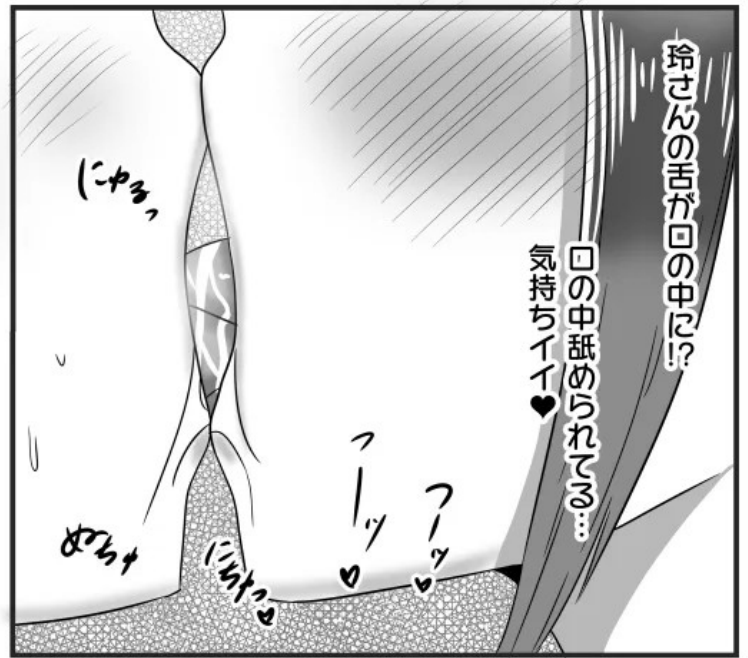
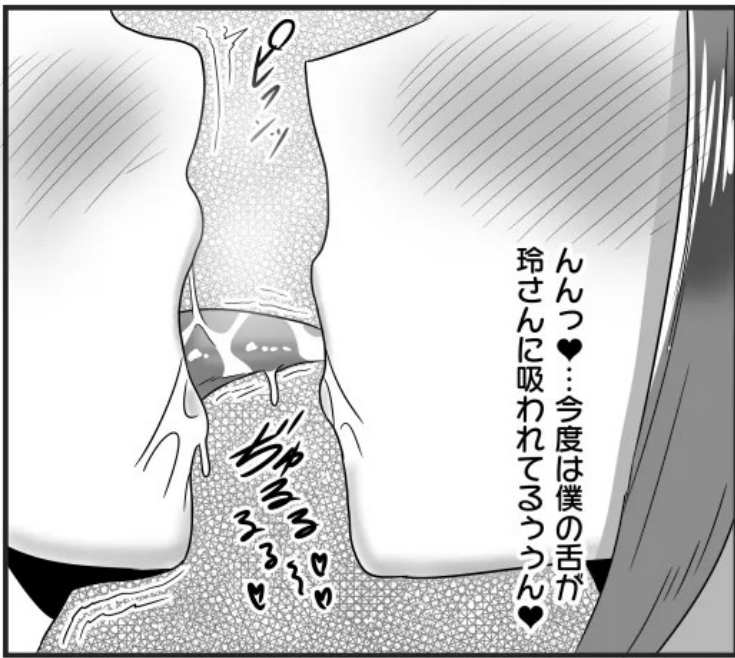
僕の方が君に釣り合っているのか  
不安になるくらいだね

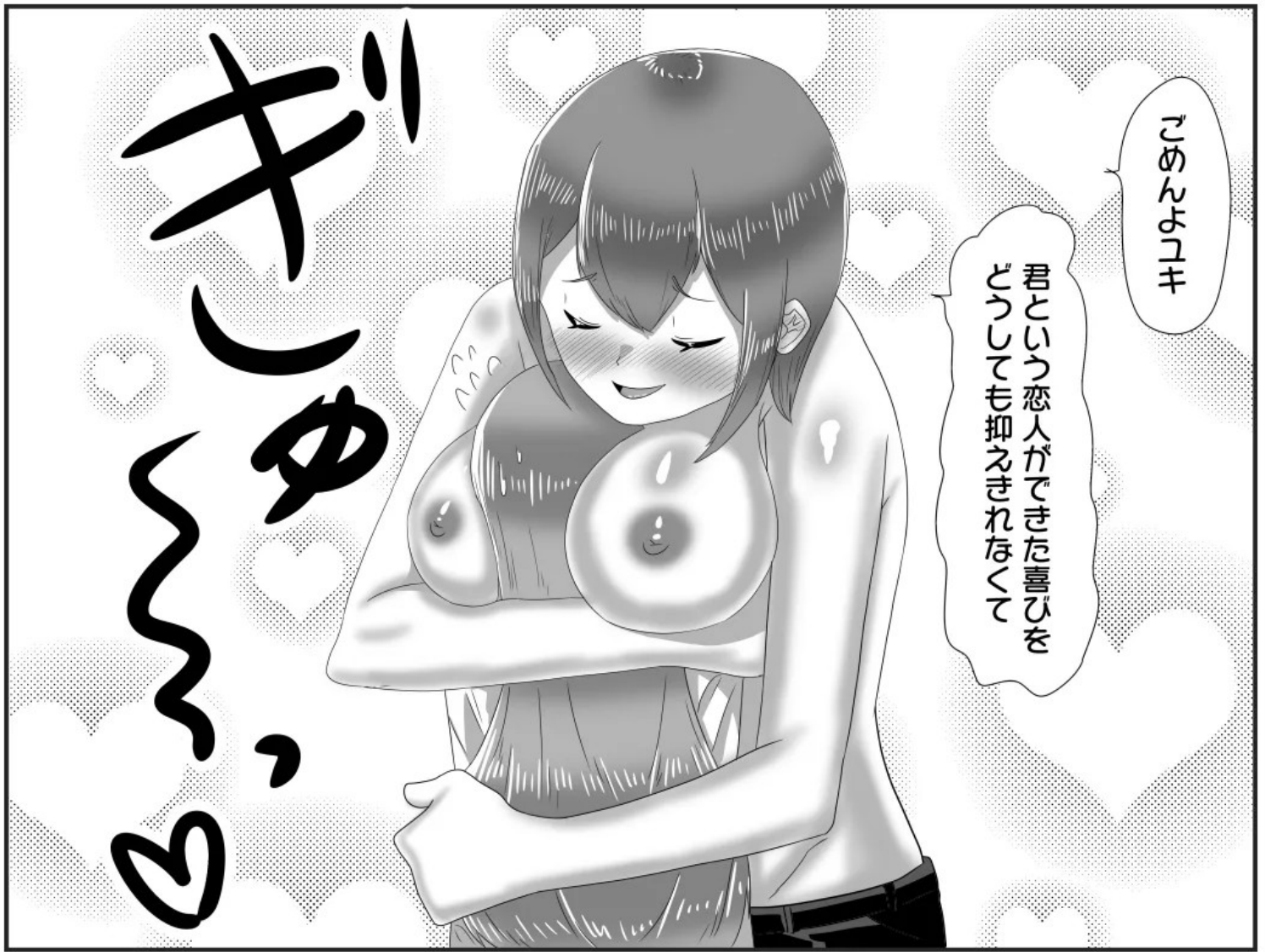
玲さん...

んっ!

んっ

んっ

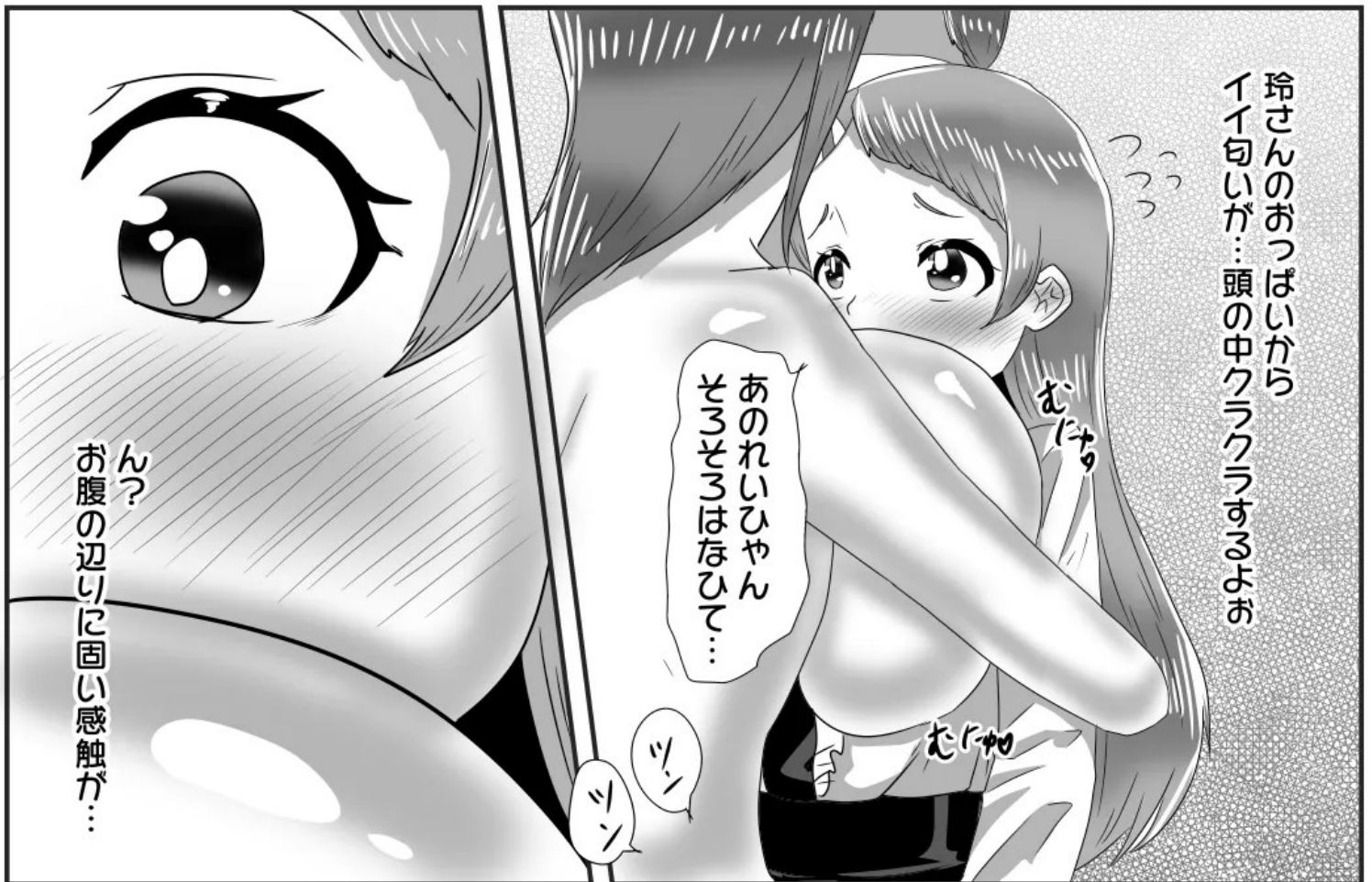




ん？おっはい

君という恋人ができた喜びを  
どうしても抑えきれなくて

おっはい



玲さんのおっぱいから  
イヤ匂いが…頭の中クラクラするよお

あ、の、れ、い、ひ、ゃ、ん  
そ、ろ、ろ、は、な、ひ、て…

ん？  
お腹の辺りに固い感触が…

っ！  
っ！

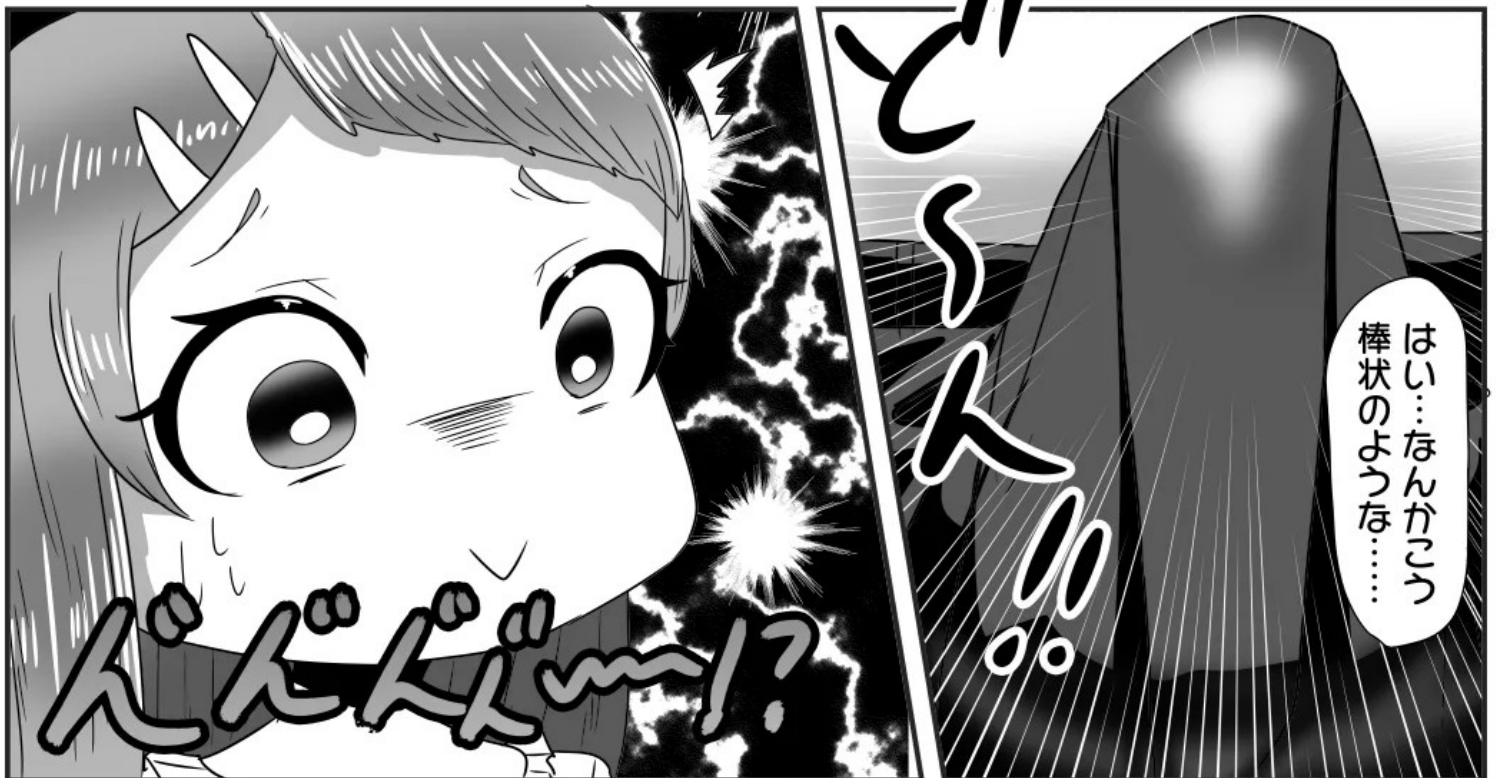


ああ、すまない  
強く抱きしめすぎてしまったかな

いえその…  
僕の方が恥ずかしくなって  
しまっただけで

あ、それよりも  
さつきお腹の辺りに何か  
固い感触があつて…

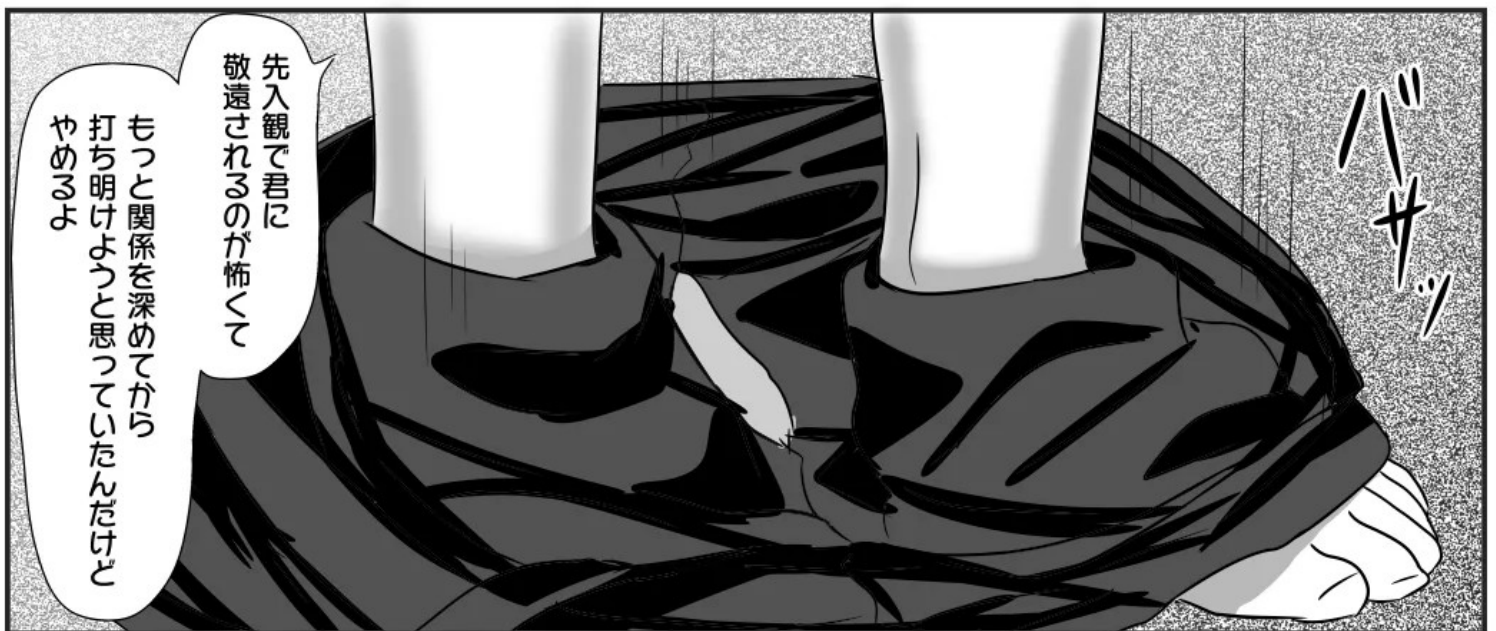
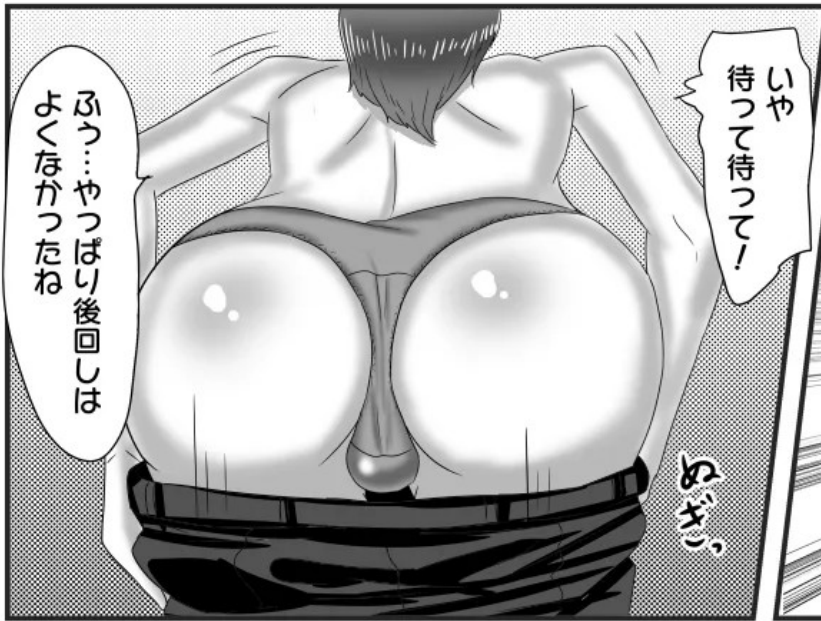
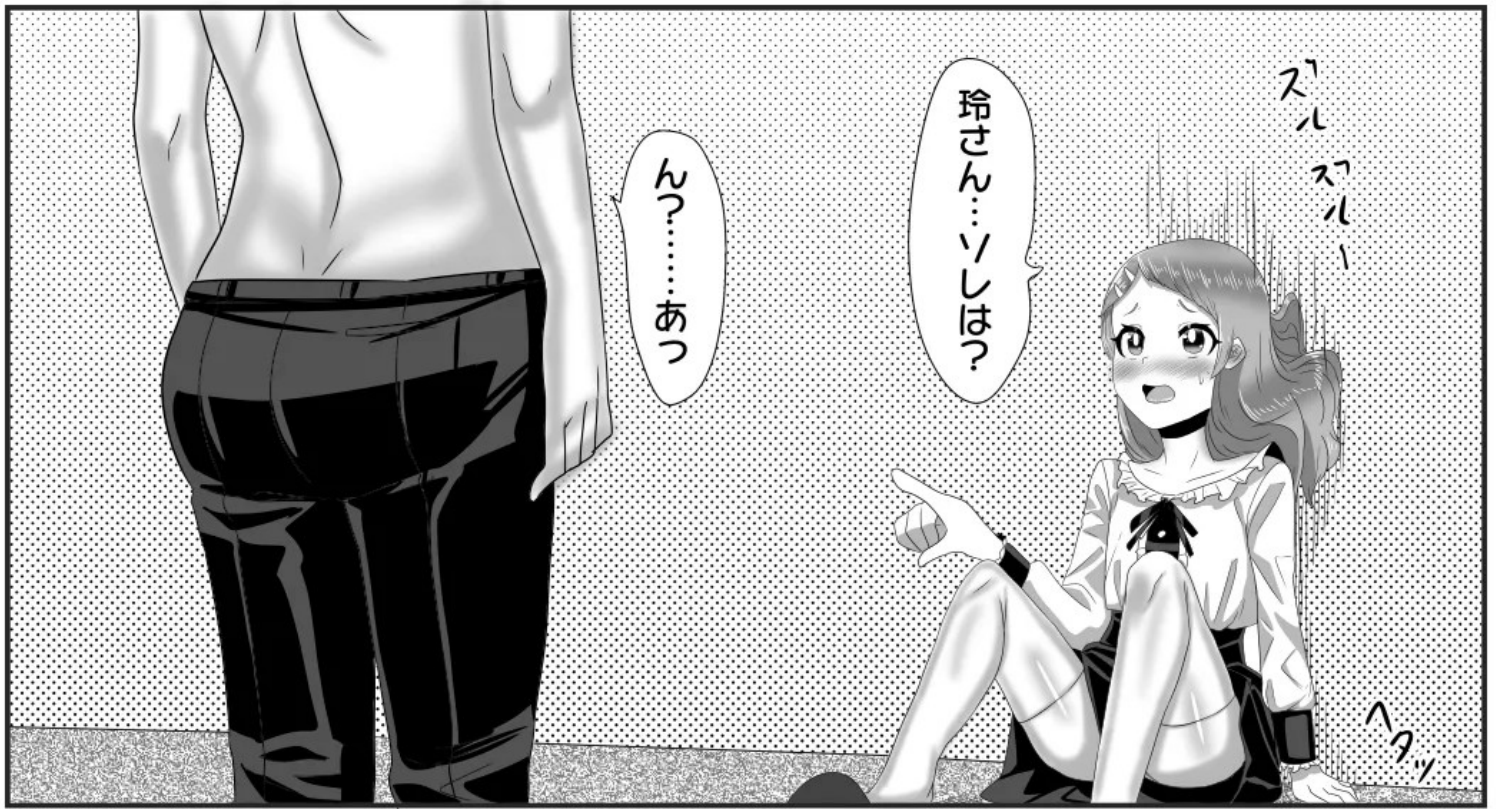
固い感触？



はい…なんかこう  
棒状のような……

ど  
ろ  
ろ  
ろ

んんんんん！



これが本当の俺の姿だよ

女性の体に男性器がついてる  
いわゆる「ふたなり」ってことなのね

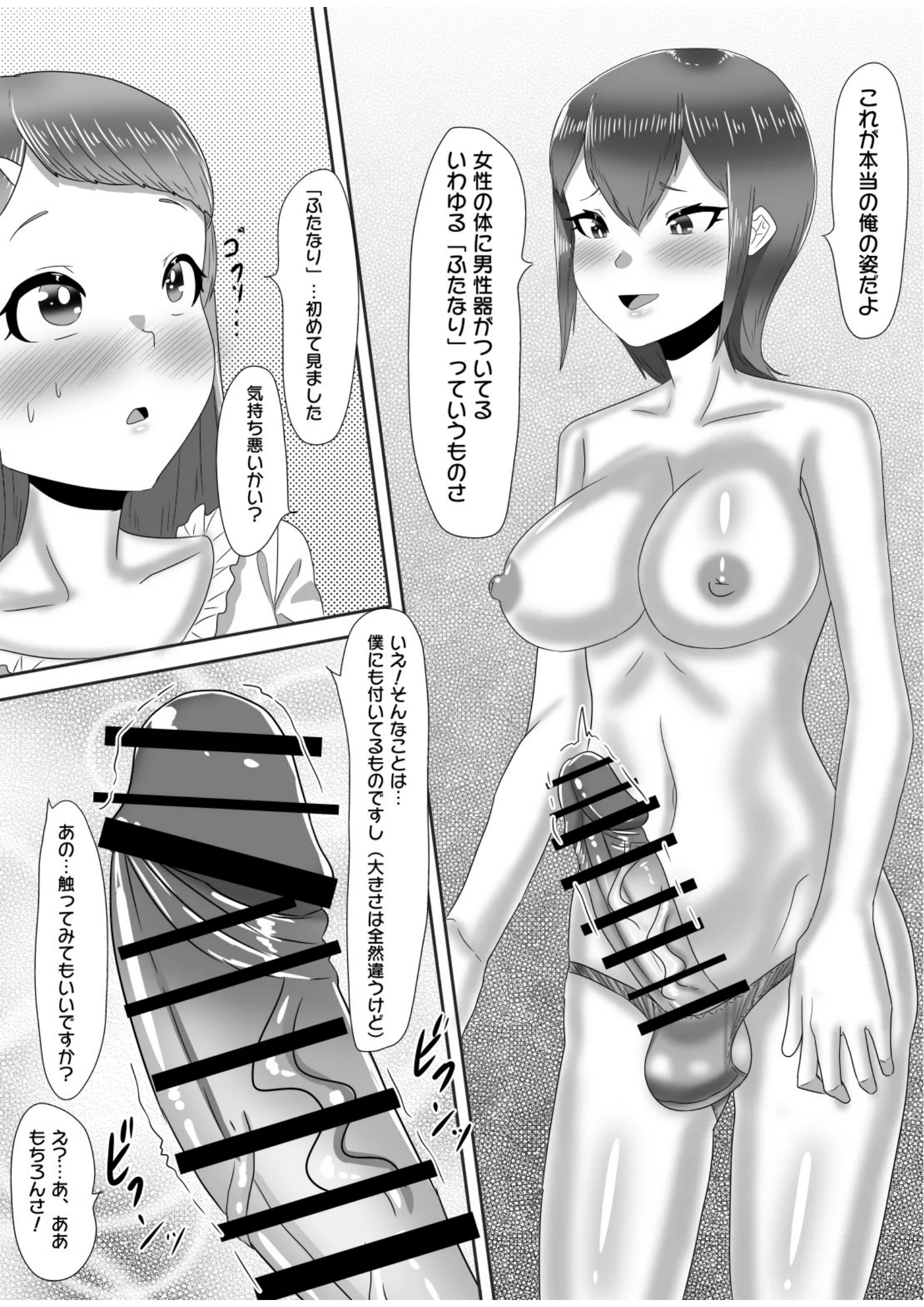
「ふたなり」…初めて見ました

気持ち悪いかいっ？

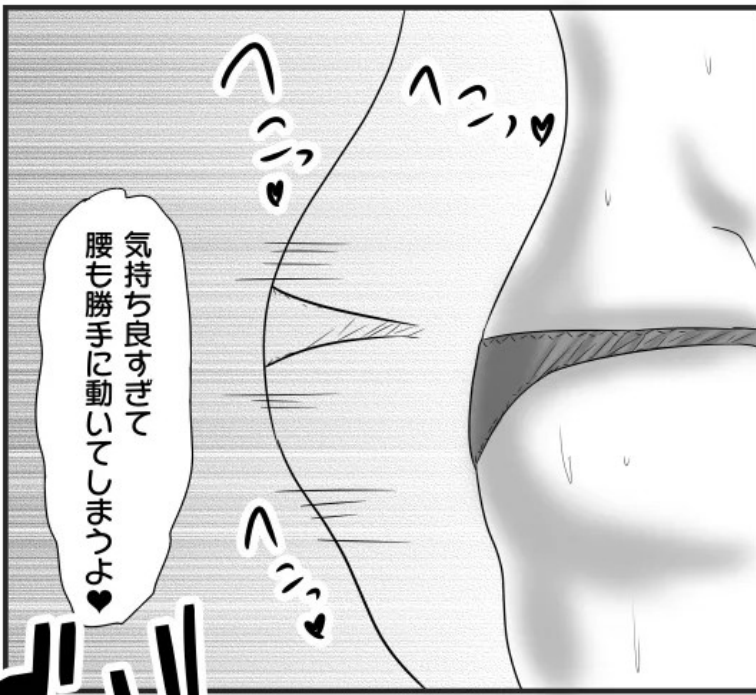
いえーそんなことは…  
僕にも付いてるものですし（大きさは全然違うけど）

あの…触ってみてもいいですか？

えっ…あ、あ  
もちろんです！







もう自分の欲望を抑えきれないよ!!

喉の奥まで届いて息がー!

んんんんん

あーっ

あーっ

あーっ

んんん

んんん

んんん

んんん!!

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん







危ない

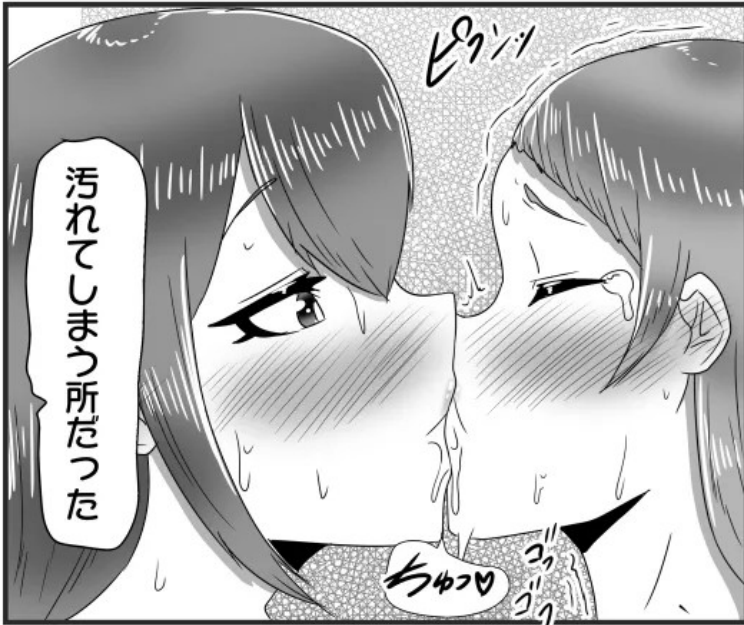
ぬちゅ  
んっ



おっこ

ハァハァ

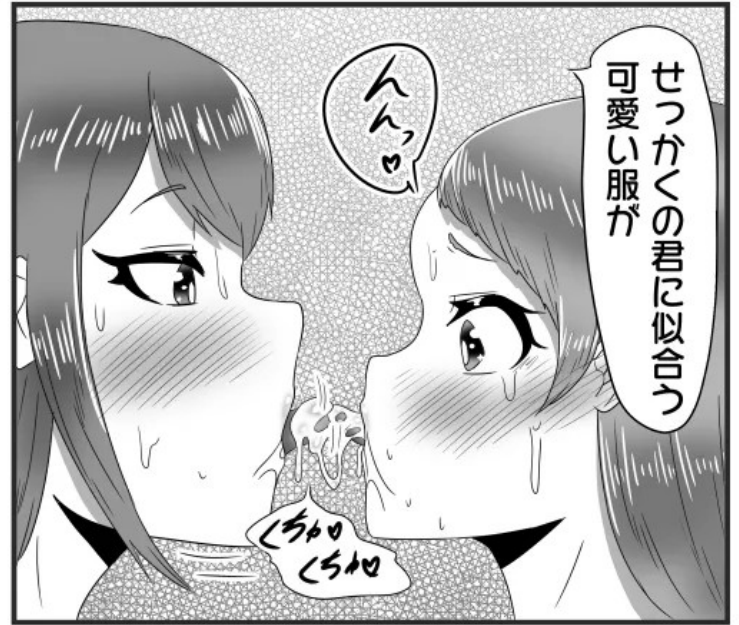
たろちゅ



汚れてしまう所だった

びびっ

ちゅっ



せつかくの君に似合う  
可愛い服が

んっ

ちゅっ



じゃあ続きは  
スキップしてしまおうか

おんっ



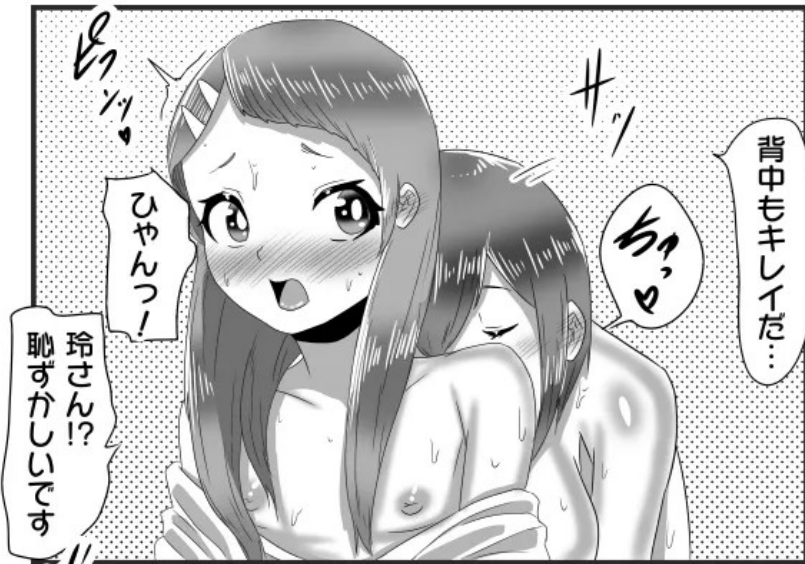
なんでだろう...  
全然触ってないのに

僕、男なのに...

トのオ〜ン

フエラただけで  
おちんちん凄く  
感じちゃってるよぉ♥

ふふふ♥  
ユキもまだまだ  
足りないって顔だね



背中もキレイだ...

あ、あ、あ

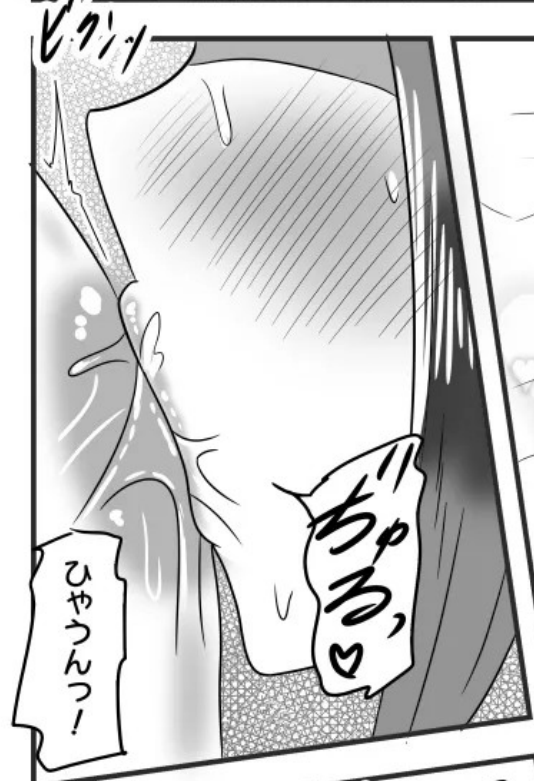
玲さん！

玲さん!?  
聴かしてあげ



汚れないように  
服は先に脱がすね

はい



あ、あ、あ

玲さん！



クククっ♡...これからさっさと聴かしてあげようね♡

うっ、っ!!  
玲さんって意外とイジメるんです

好きな子をイジメたいと思う気持ちは  
男の子の君なら分かってくれただけだね

僕はそんなこと言いません



またいきなりいっ!

ちくび弱いんだね

あ、あ、あ

あ、あ、あ

あ、あ、あ



って、あれ？  
何で僕こんな体勢に  
させられてるんだろ？

あのう…玲さん？  
何で僕は玲さんに向かって  
お尻向けて寝転がってるんですか

この体勢が一番  
ユキのアナルマントロが  
見やすいからね

にやんっ!?

じゃあちよつと  
冷っとするけど  
我慢してね

え？

スゥ...

れいしやん！そんな所  
きちやないでしゅからやめてくたじやい〜！

ユキの体に汚い所なんてないよ

それに初めてなんだから  
よ〜くほぐしておかないとね

っっっ…♡

お♪  
もう指2本入ったね

いっ♡

あ♡

あ♡

あ♡  
あ♡  
あ♡

玲さんの指が僕のお尻を  
出たり入ったりしてさっ〜

にやんで？  
おまんこじやないのに  
だんだんお尻から  
気持ちイイのがいつぱい  
きちやうのおおお♡

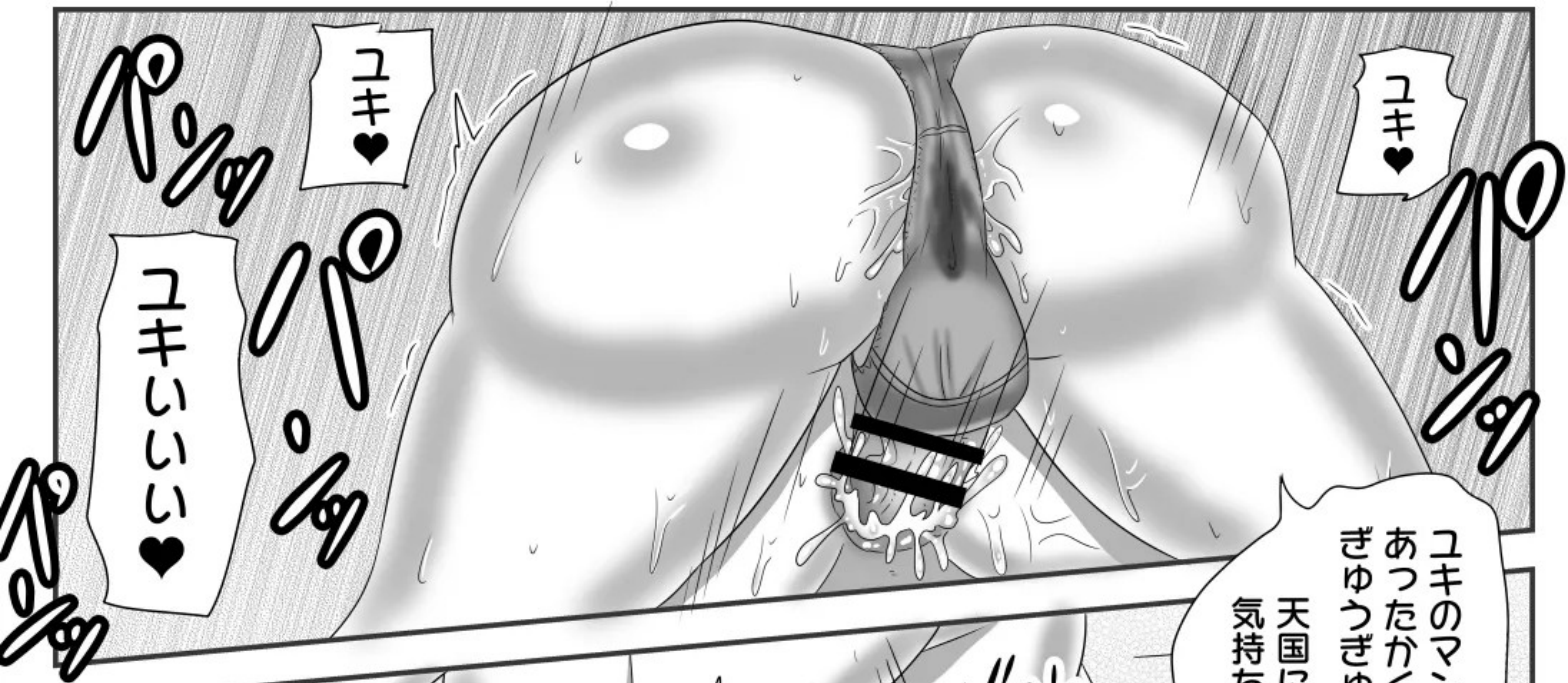
はあ♡

ん♡

わん♡

キッ





ユキ♥

ユキ♥

ユキ♡♡♡

ユキのマンコ  
あつたかくて  
ぎゅぎゅに狭くて  
天国にいるみたいだに  
気持ちいいよお♡♡



ユキも気持ちいいよ...

俺のユキ専用デカチンで  
感じいいわな...

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡



おかしな感じがするよ...  
おかしくなりゆくのよ...



ちんちん!!  
しゃめえええ!

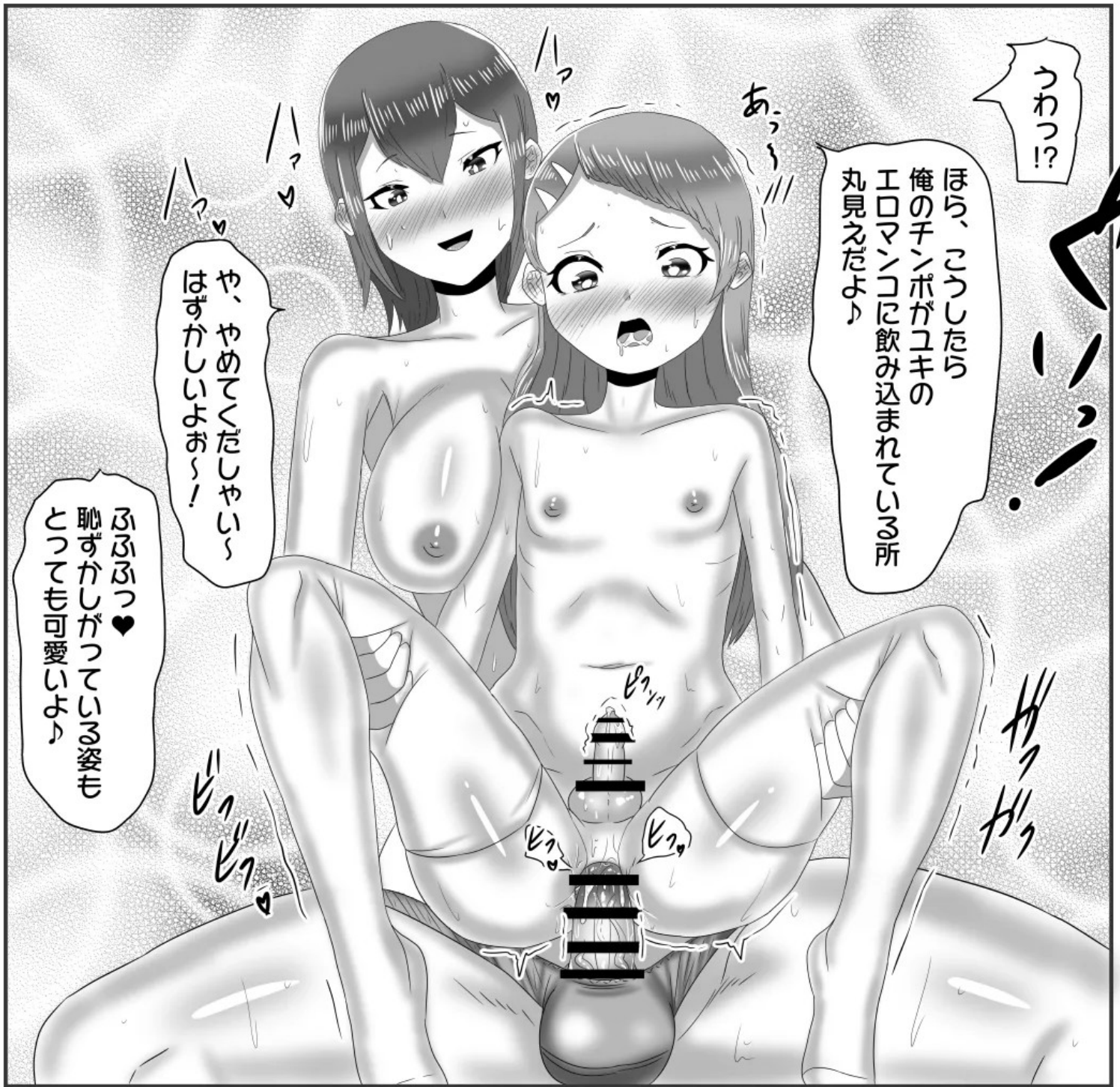
あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡



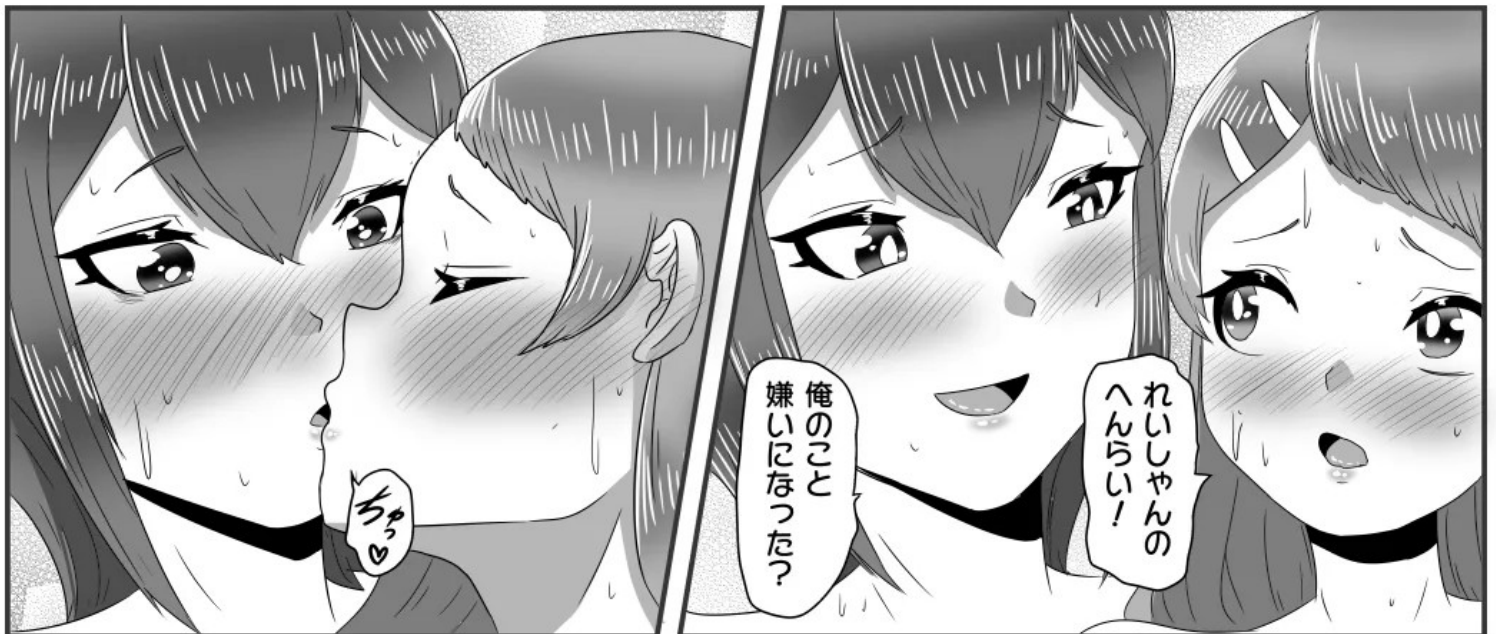
うわっ!?

ほら、こうしたら  
俺のチンポがユキの  
エロマンコに飲み込まれてくる所  
丸見えだよ

あーっ!!

や、やめなさいよ  
おちかしくおちかしく!

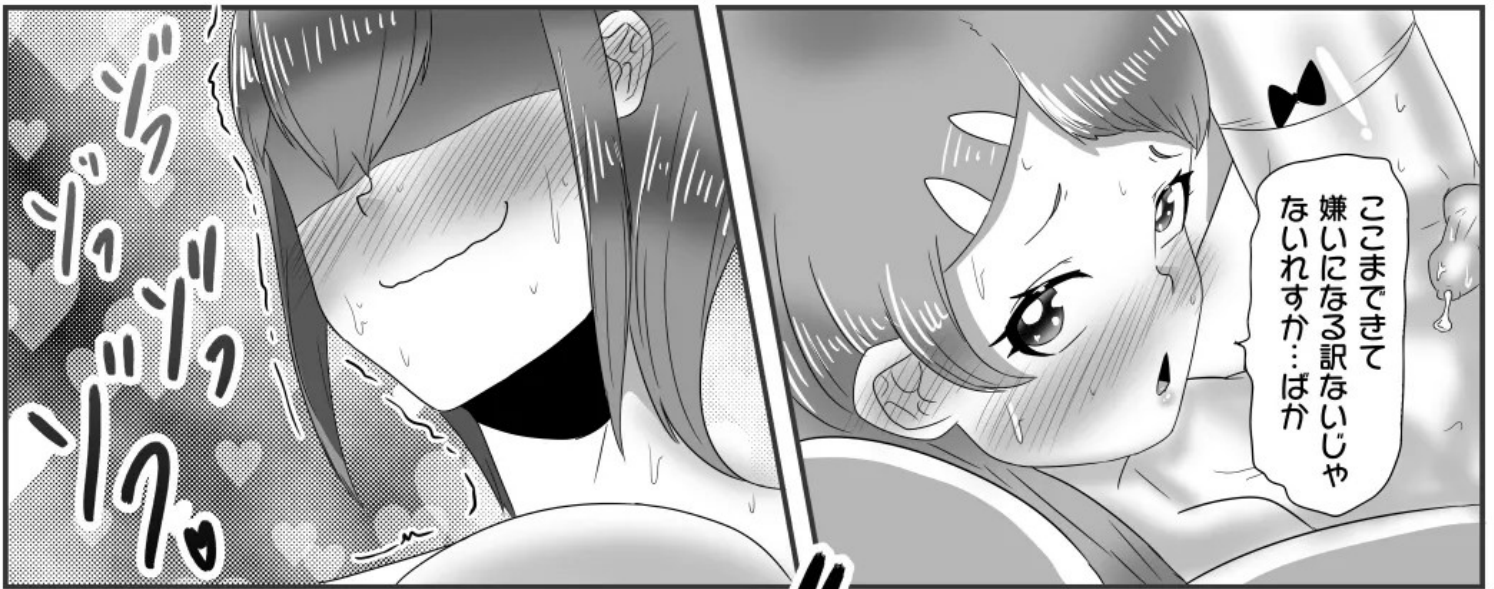
おちかしくおちかしく  
恥ずかしくおちかしく  
おちかしくおちかしく

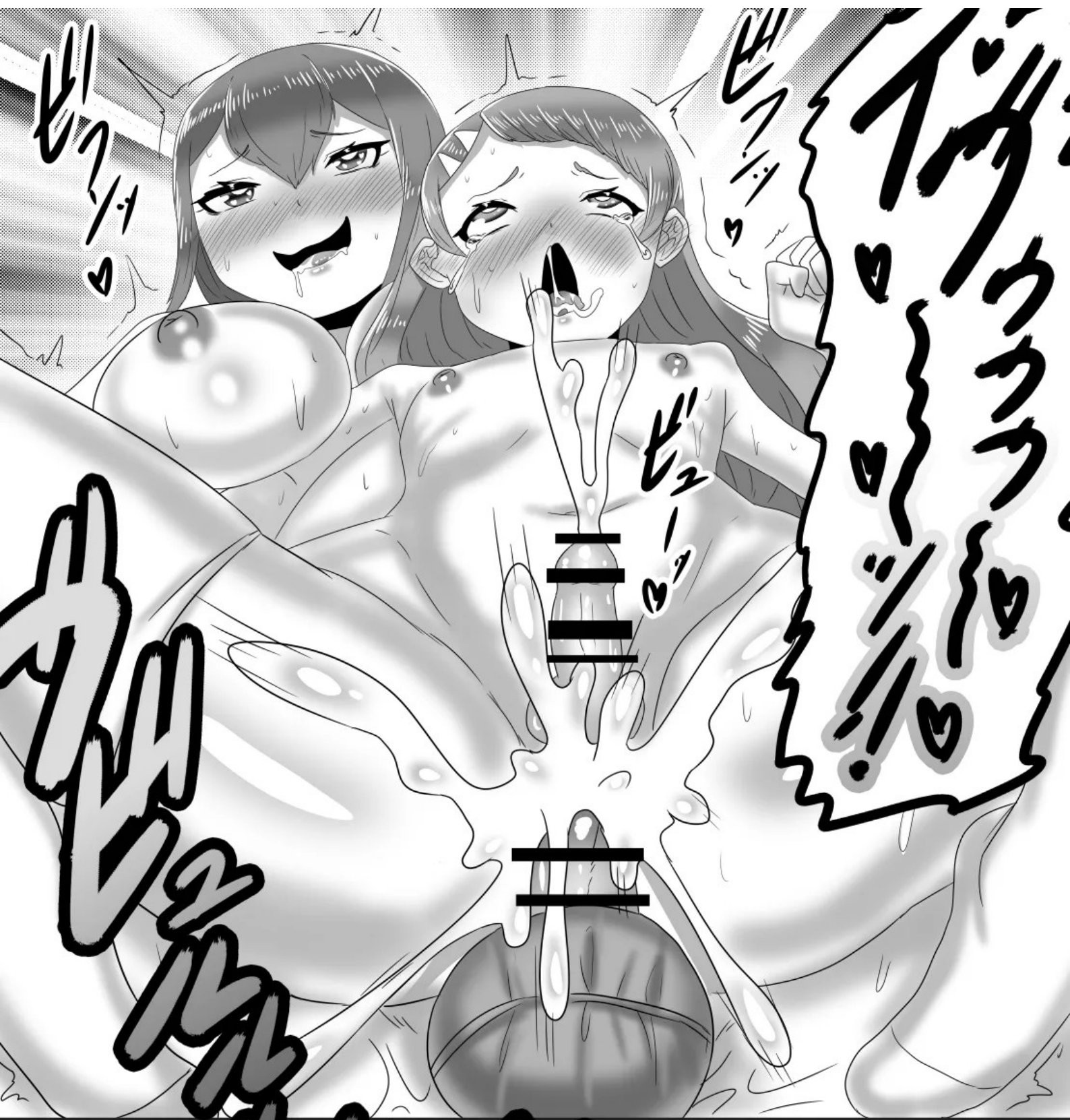


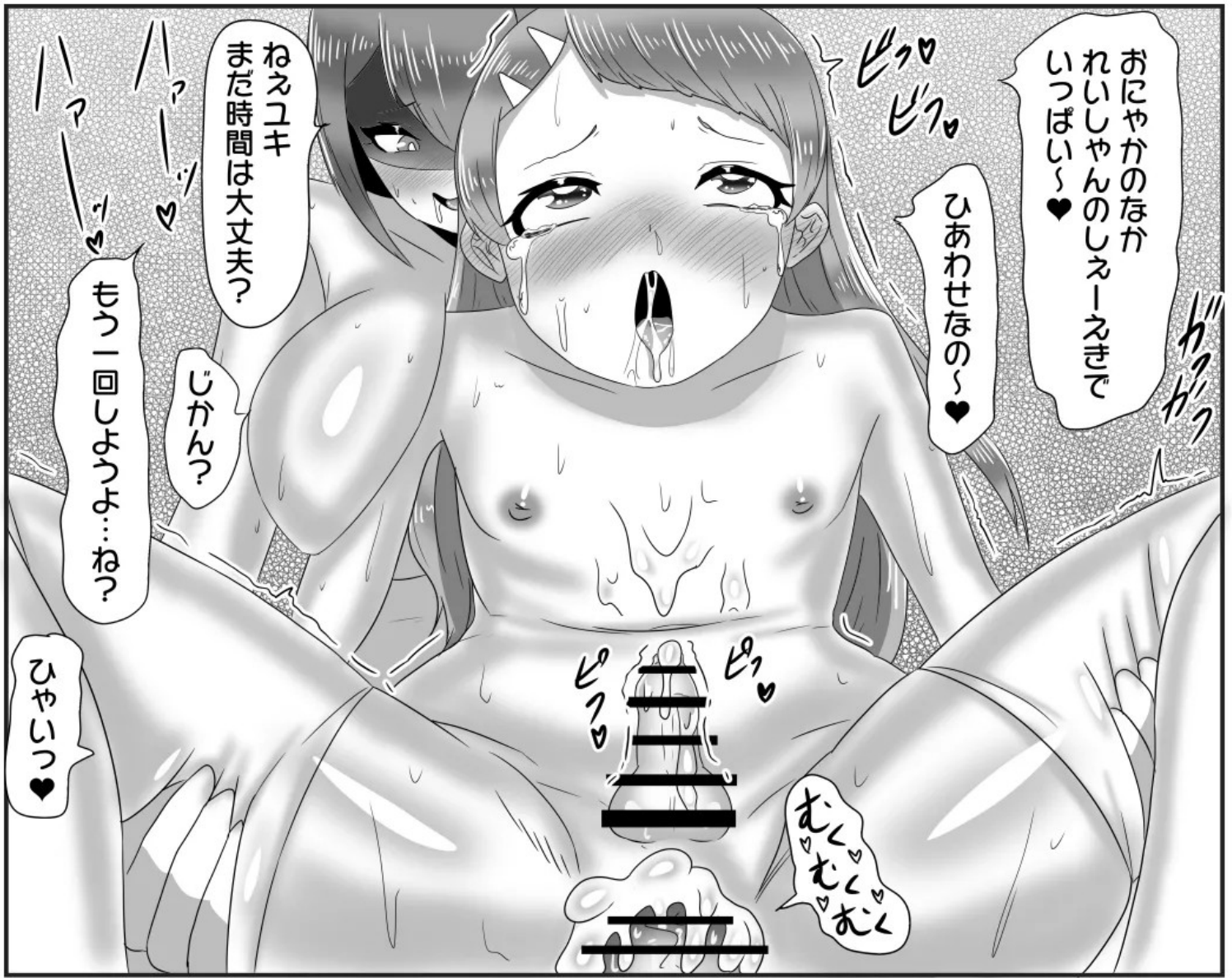
ちっ

俺のこ  
嫌になっ  
た?

れいちゃん  
へんげ!







サークル: 日々草話  
作者: アパッチ (Pixiv: 658681)

※本作品の著作権は作者が保有します。  
本書の購読によって受けたいかなる不利益も  
制作側には一切の責任がないものとします。  
この物語はすべてフィクションです。

